

	そうか	総嫁	ぶっそくせきか	仏石足歌
か	たうか	堂下	あるかなきか	有るか無きか
	たうか	蹈歌	くが	陸
か	だうか	道歌	いとか	幾日
か	しょうだうか	証道歌	おくか	奥処
か	てうか	朝家	こくが	国衙
か	てうが	朝賀	そくか	足下
-か	どうか	(副)	ばくか	幕下
か	せどうか	旋頭歌	うばくか	右幕下
-か	ほうか	放下	ふくか	福家
-か	こほうか	古方家	けが	怪我
か	つじほうか	辻放下	かごか	(形動)
が	ひうが	日向	-さか	尺
が	いせやひうが	伊勢や日向	-さか	斛
-が	ふうが	風雅	さか	洒
-が	ほうが	奉加	-さか	栄
あか	まうか	孟夏	-さか	境
あか	めうが	茗荷	さが	性
あか	だきめうが	抱き茗荷	さが	相
あが	きやうか	狂歌	さが	祥
あかあか	しゃうか	笙歌	さが	蛭蛾
よものあか	しゃうか	唱歌	むくさか	(形動)
あひあか	じゃうか	城下	いささか	聊か
いか	しゃうが	生蠶	とささか	(形動)
いか	しゃうが	唱歌	ことさか	事離
いか	あいしゃうか	哀傷歌	なさか	(名)
いか	ちやうか	長歌	うなさか	海境
いか	みやうが	冥加	たかむなさか	高胸坂
いが	けいせいみやうが	傾城冥加	おいのさか	老いの坂
えいか	いのちみやうが	命冥加	ちとせのさか	千歳の坂
ごえいか	おつみやうか	物名歌	こひのさか	恋の坂
おめみえいか	あきなひみやうが	商ひ冥加	よのさか	世の性
いがいが	さぶらひみやうが	侍冥加	いはさか	磐境
はいかい	さむらひみやうが	侍冥加	あまついはさか	天つ磐境
あふぎいか	つくりみやうが	作り冥加	やぶさか	吝か
きりかけいか	しょうか	証歌	おほさか	大坂
たいか	りょうが	龍駕	まさか	目前
こそでいか	まつらのうか	松の廊下	いまさか	今坂
マンテイカ	あえか	(形動)	たまさか	(形動)
はいが	かか	母	いまのまさか	今のまさか
ラベイカ	かか	嘆	みまさか	美作
-まいか	かが	利	みさか	み坂
むいか	かが	加賀	かみのみさか	神の御坂
めいか	いかが	如何	やさか	八尺
おうか	さらしかか	晒し嘆	いやさか	弥栄
しゃくけうか	たかが	高か	よもつひらさか	黄泉つ平坂
こうか	あまかか	尼媽	げほふのくだりさか	外法の下り坂
こうが	うめが	梅が香	しか	鹿
さうが	わらかか	薬嘆	しか	然
さうが	もろかが	諸加賀	-しか	(終助)
せうが	えきか	駅家	-しか	(助動已然)

-しか (連語)	たかだか 高高	いつか 何時か
しが (名)	はぎだか 脛高	いつか 五日
しが 志賀	こくだか 石高	いつか 何時か
-しが (終助)	やくだか 役高	いつかいつか 何時か何時か
あじか 箕	ゐたけだか 居丈高	けいせいづか 傾城柄
しかしか 然然	こたか 小鷹	くぐわついつか 九月五日
しかしか 確確	さだか 定か	なかのいつか 中の五日
しかじか (副)	かさだか 嵩高	かうづか 髪束
たしか 確か	したが (接)	きゃうづか 経塚
こころたしか 心確か	あしだか 足高	ひよくづか 比翼塚
いつしか 何時しか(形動)	こしだか 腰高	こづか (名)
いつしか 何時しか(連語)	たしだか 足し高	こづか 小柄
-てしが (連語)	はしたか 鶴	しかいなみしづか 四海波静か
なにしか 何しか	はずたか 筈高	たづか 手束
つひしか 終しか	ただか 直処	ちづか 千束
-ましか (助動已然)	あたたか 暖か	かぢづか 舵柄
みじか 短	したたか (形動)	つつが 恙
くきみじか 茎短	あくちだか 開口高	ふつつか (形動)
をしか 牡鹿	ふちだか 縁高	ふでづか 筆柄
さをしか 小牡鹿	ほつたか 秀つ鷹	めをとづか 女夫塚
すが 菅	はだか 裸	きつねづか 狐塚
あすか 飛鳥	きはだか 際高	はつか 二十日
けふかあすか 今日か明日か	おびとりはだか 帯取り裸	はつか (形動)
いすか 鶺鴒	おびしろはだか 帯代裸	あはつか (形動)
かすか 幽か	ひだか 日高	かはづか 革柄
かすが 春日	おほたか 大高	くさのはつか 草のはつか
すがすが 清清	おほたか 大鷹	くびづか 首塚
さすが 刺刀	くまたか 熊鷹	こひづか 恋塚
さすが 刺鉄	つまだか 棲高	ふつか 二日
さすが (形動)	めだか 目高	かまつか 鎌柄
やますが 山菅	をりめだか 折り目高	みづか 三日
よすが 縁	おもだか 沢瀉	みみづか 耳塚
せかせか (副)	さかおもだか 逆沢瀉	やつか 八束
やせが 瘦せ我	いやたか 弥高	やつか 矢束
そが (連語)	ゆたか 豊か	ゆづか 弓柄
たけそか (形動)	よたか 夜鷹	ありづか 蟻塚
あはそか (形動)	あらたか (形動)	ひじりづか 聖柄
ひそか 密か	いらたか 苛高	ちりづか 塵塚
みそか 密か	かしらだか 頭高	いちりづか 一里塚
やそか 八十糎	ぐるりだか 周囲高	ちよろっか (形動)
よそか 四十日	こわだか 声高	わづか 僅か
おろそか 疎か	ぎんだか 銀高	かんづか 髪束
あだおろそか 徒おろそか	ちがちが (副)	かうしんづか 庚申塚
しめんそか 四面楚歌	はしちか 端近	-てか (連語)
たか 高(名)	ふしちか 節近	-でか (連語)
たか 高(接頭)	せちが 世智が	いかでか 如何でか
たか 鷹	ひぢちか (形動)	などてか (連語)
たか 竹	かどちか 門近	なにでか 何でか
たが 誰が	つか 柄	どか (接頭)
いたか (名)	つか 塚	とが 咎
せいたか 制吒迦	-つか 束	したことが (連語)

-としたことが	(連語)	とほなが	遠長	みちはか	道拂
なにすとか	何すとか	なまなか	(形動)	あてはか	貴はか
などか	(副)	みなか	み中	にはか	俄
あまりてなどか	余りてなどか	かみなが	髪長	にはか	俄か
のどか	長閑	めなが	目永	のぼか	野墓
なはめのとが	纏目の科	つめなが	爪長	ははか	(名)
ころのどか	心のどか	もなか	最中	みはか	御墓
ひとが	人香	ももなが	もも長	やはか	(名)
あれかひとか	吾か人か	よなが	夜長	かりばか	(名)
われかひとか	吾か人か	およなが	御夜長	ひか	非家
おほどか	(形動)	さよなか	小夜中	ひが	僻
まとか	円か	もじひらなか	文字片半	にほひが	匂ひ香
なか	中	びたひらなか	鏝ひらなか	ゆほびが	(形動)
なかなか	(名)	くさずりなが	草摺り長	みやびか	雅びか
きなか	季中	はるなが	春永	なよびか	(形動)
きなか	半銭	ゐなか	田舎	かふか	閣下
くきなか	葦長	ゐなか	亥中	ふかふか	(副)
もじきなか	文字寸半	てんなが	点長	さぶか	雑歌
ときなか	時中	-にか	(連語)	くさぶか	草深
いちもんきなか	一文半銭	いかにか	如何にか	たふか	踏歌
たけなが	文長	なにか	何か	をとこたふか	男踏歌
とこなか	床中	なにが	何が	をんなたふか	女踏歌
さなか	最中	いかさまにか	如何様にか	しつぶか	執深
あしなか	足半	ぬか	額	ねぶか	根深
あしなが	足長	-ぬか	(連語)	のぶか	簷深
としなか	年中	くぬか	陸	よぶか	夜深
せなか	背中	こぬか	小糠	ほか	外
きせなが	着せ長	ここぬか	九日	-ほか	(係助)
いもせなか	妹背中	なぬか	七日	おほが	大鑑
をせなが	を背長	なぬかなぬか	七日七日	ほかほか	外外
ほそなが	細長	ふたなぬか	二七日	よそほか	余所外
したなが	舌長	なななぬか	七七日	ぞんじのほか	存じの外
ただなか	只中	あきのなぬか	秋の七日	さたのほか	沙汰のほか
わたなか	海中	みなぬか	三七日	もってのほか	以ての外
いちなか	市中	それかあらぬか	(連語)	ことのほか	殊のほか
てなが	手長	すりぬか	摺り糠	おもひのほか	思ひの外
となか	門中	おのが	己のが	しめのほか	標の外
ひとなか	人中	きくのが	菊の賀	このよのほか	此の世のほか
めをとなか	夫婦仲	ここのか	九日	こころのほか	心の外
のかぬなか	退かぬ仲	きのじのが	喜の字の賀	あんのほか	案のほか
なきぬなか	生きぬ中	もみちのが	紅葉の賀	ぞんのほか	存の外
のなか	野中	ふたなが	二七日	やほか	八百日
のなか	篋中	はなが	花の賀	いりほか	(名)
よのなか	世の中	ほのか	仄か	かずよりほか	数よりほか
はなが	花香	おほのか	(形動)	まか	摩訶
にはなか	庭中	-ものが	(終助)	まが	禍
ひなか	日中	はか	(名)	こまか	細か
ひなが	日長	-はか	(係助)	きめこまか	肌理細か
おもふなか	思ふ仲	はが	横	たまか	(形動)
ほなか	火中	あさはか	浅はか	やまが	山家
ほなが	穗長	そはか	薩婆訶	かたやまが	片山家

みか	薨	きはやか	極やか	-てからが	(連語)
みか	三日	さはやか	爽やか	ほからか	朗らか
うみが	(名)	すはやか	(形動)	わからか	若らか
かはかみか	皮か身か	ひはやか	纖弱	あきらか	明らか
つひのすみか	終の住処	そびやか	聳やか	ひきらか	低らか
むが	無我	なびやか	(形動)	にくらか	憎らか
うめか	梅香	しのびやか	忍びやか	ふくらか	脹らか
-もが	(終助)	にほひやか	匂ひやか	ゆくらか	(形動)
かもが	(連語)	みやびやか	雅びやか	ほくらか	脹らか
ちんちんもがもが	(名)	きらびやか	(形動)	あさらか	浅らか
ももか	百日	かるびやか	軽びやか	あざらか	鮮らか
やか	八日	たぶやか	(形動)	しらか	白香
-やか	(接尾)	おほやか	大やか	しらが	白髪
なえやか	(形動)	にほやか	匂やか	たしらか	薨
すがやか	清やか	こまやか	細やか	ましらが	真白髪
たかやか	高やか	つづまやか	(形動)	ともしらが	共白髪
ちかやか	近やか	なまやか	生やか	もろしらが	諸白髪
ながやか	長やか	すみやか	速やか	うすらか	薄らか
わかやか	若やか	しめやか	(形動)	やすらか	安らか
ひきやか	低やが	まめやか	(形動)	かたらか	(形動)
おほきやか	大きやか	ものまめやか	(形動)	なだらか	(形動)
すくやか	健やか	つややか	艶やか	あつらか	厚らか
みにくやか	醜やか	るややか	礼やか	つづらか	円らか
ふくやか	脹やか	なよやか	(形動)	めづらか	珍らか
かごやか	(形動)	あをやか	青やか	はらか	腹赤
なごやか	和やか	たをやか	(形動)	かはらか	(形動)
にこやか	和やか	ゆか	床	こはらか	強らか
さやか	(形動)	ゆか	(名)	さはらか	(形動)
あぎやか	鮮やか	ゆが	瑜伽	つばらか	委曲か
けぎやか	(形動)	さんみつゆが	三密瑜伽	やはらか	柔らか
ささやか	細やか	かはゆか	川床	ひらか	平覺
ちひさやか	小さやか	おほゆか	大床	たひらか	平らか
ふさやか	多やか	はまゆか	浜床	のびらか	(形動)
まさやか	(形動)	むゆか	六日	つまびらか	詳らか
しゃか	釈迦	よか	四日	つおらか	円らか
しゃが	(連体)	よか	善か	おほらか	多らか
びかしゃか	(副)	すくよか	健よか	おもらか	重らか
をかしやか	可笑しやか	ふくよか	脹よか	はやらか	速らか
たしやか	(形動)	いこよか	岐嶷	なよらか	(形動)
づしやか	(形動)	にこよか	和よか	あららか	荒やか
おとなしやか	大人しやか	いよよか	(形動)	あららか	粗らか
ねしゃか	寝釈迦	いよよか	(形動)	うららか	(形動)
ひそやか	密やか	なよよか	霽旅歌	うららか	煌らか
ほそやか	細やか	きりよか	霧	ゆららか	揺らか
ゆたやか	豊やか	あらか	殿	わららか	笑らか
しづやか	静やか	みあらか	御舎	ゆるらか	緩らか
あてやか	貴やか	いらか	薨	はれらか	晴れらか
などやか	(形動)	おいらか	(形動)	むれらか	(形動)
のどやか	(形動)	-からが	(接助)	かろらか	軽らか
しなやか	(形動)	あからか	赤らか	しろらか	白らか
はなやか	華やか	みじからか	短らか	ひろらか	広らか
		たからか	高らか		

まろらか 円らか
 かわらか (形動)
 ありか 在り処
 ありか 在り香
 ありが (俗語)
 ゆくりか (形動)
 ほこりか 誇りか
 うつりが 移り香
 おもりか 重りか
 はやりか 逸りか
 いかるが 斑鳩
 するが 駿河
 はるか 遙か
 くもるはるか 雲居はるか
 ゆるるか 緩るか
 かくれが 隠れ処
 いづれか 何れか
 われか 吾か
 いろか 色香
 おろか (形動)
 いへばおろか 言へばおろか
 いふもおろか 言ふもおろか
 あだやおろか 徒やおろか
 ざっとしたところが (連語)
 そぞろか 漫ろか
 おんぞろか (連語)
 くつろか 寛か
 おほろか 凡ろか
 かろろか 軽ろか
 わか 若
 わか 和歌
 わが 我が
 とくわか 徳若
 とこわか 常若
 あしわか 葦若
 さんせきのわか 三夕の和歌
 さるわか 猿若
 ぬががをか 双が岡
 かたをか 片丘
 とをか 十日
 なかとをか 中十日
 なかのとをか 中の十日
 しものとか 下の十日
 あんが 晏駕
 いんか 印可
 うんか 雲霞
 えんか 煙霞
 いかんが 如何が
 さんが 三箇
 せんか 泉下

たんか 短歌
 だんか 檀家
 いろはたんか 伊呂波短歌
 てんが 天下
 てんが 殿下
 いったんか 一天下
 はんか 半可
 はんか 反歌
 -はんか (係助)
 ばんか 挽歌
 びんが 頻伽
 かりょうびんが 迦陵頻伽
 ほんか 本歌
 こんぼんか 混本歌
 さうもんか 相聞歌
 れんが 連歌
 うしんれんが 有心連歌
 むしんれんが 無心連歌
 ひやくるんれんが 百韻連歌
 ゑんが 垣下

き

き 寸
 き 己
 き 木
 き 牙
 き 気
 き 忌
 き 季
 き 葵
 き 城
 き 酒
 き 黄
 き 着
 き 棺
 き 葱
 き 綺
 き 機
 -き (助動)
 き 生
 -き 疋
 -き (接尾)
 き 義
 き 儀(名)
 -ぎ 儀(格助)
 -ぎ 氣
 あき 秋
 あき 安芸
 あき 商
 あぎ 膺
 あぎ 吾君
 むぎあき 麦秋
 ゆくあき 行く秋
 しあき 仕鮑き
 すあき 素秋
 わたあき 綿秋
 むぎのあき 麦の秋
 たけのあき 竹の秋
 あきよりのちのあき 秋よりのち
 の秋
 ひとのあき 人の秋
 ものあき 物厭き
 くれのあき 暮れの秋
 こころのあき 心の秋
 ながいほあき 長五百秋
 ちいほあき 千五百秋
 いみあき 忌み明み
 はるあき 春秋
 さんごのはるあき 三五の春秋
 ねんあき 年明き

いき	生き	そうぎ	僧祇	ふしおき	臥し起き
いき	息	あそうぎ	阿僧祇	ひとおき	人置き
いき	意気	たうき	当帰	うはおき	上置き
いき	粋	てうぎ	調義	かひおき	買ひ置き
いき	壱岐	おてうぎ	御調戲	かみおき	髪置き
いき	(接頭)	どうぎ	胴着	ごやおき	後夜起き
おいき	古い木	はうき	伯耆	よりおき	夜起き
かいき	開基	さかばうき	酒帯	とりおき	取り置き
がいき	咳気	えさしばうき	柄差し筭	さんおき	算置き
さきいき	先行き	ふうぎ	風儀	かき	柿
けいき	景気	ほうき	蜂起	かき	部曲
けいき	京畿	みづたまうき	瑞玉杯	かき	掻き
げいき	芸気	やうき	樣器	がき	餓鬼
こいき	小意気	ぎゃうき	行儀	あがき	足掻き
ずいき	随喜	しゃうき	正忌	あかぎ	赤木
せいき	精気	じゃうき	上機	わるあがき	悪足掻き
たいき	大気	しゃうぎ	床几	(名)	
たいき	大器	ちゅうしゃうぎ	中将棋	いがき	齋垣
たいぎ	大儀	がしゃうぎ	(形動)	こいがき	濃い柿
かたいき	片行き	ごしゃうぎ	後生氣	うざいがき	有財餓鬼
かたいき	片息	むじゃうき	無常気	むざいがき	無財餓鬼
ないき	内記	ぢゃうき	定器	すいがき	透垣
ないぎ	内儀	だいまゃうぎ	大名氣	しだいがき	次第書き
だいないき	大内記	ちゅうぎ	中儀	ついがき	築垣
おないぎ	御内儀	だうちゅうぎ	道中記	でいがき	泥掻き
しにいき	死に生き	ようぎ	容儀	たんばいがき	丹波笊籠
ほうぐわんびいき	判官最原	しょうぎ	鍾馗	めいめいがき	めいめい書き
むいき	無意気	しょうぎ	証義	てんがうがき	てんがう書き
こころいき	心意気	くわうぎ	光儀	こうかき	紺掻き
くわいき	回忌	えき	役	こうじゃうがき	口上書き
あをいき	青息	えき	易	せんみゃうがき	宣命書き
うき	浮	えき	駅	あかかき	垢掻き
うき	盡	かいえき	改易	すががき	清掻き
うき	憂き	ほうえき	縫腋	みせすががき	見せ清掻き
あうぎ	奥義	ばくえき	博奕	なかがき	中垣
いうき	幽鬼	しゅくえき	宿駅	さかきかき	櫛かき
がうき	拷器	けつえき	鬪腋	ききがき	聞き書き
がうぎ	嗽議	ふえき	不易	すきがき	透垣
がうぎ	豪儀	ぶえき	無射	せきがき	席書き
げうき	鴻季	もえぎ	萌葱	うなぎかき	鰻掻き
こうき	後記	くわえき	課役	ひきがき	曳き柿
こうき	後喜	おき	沖	おくがき	奥書き
こうき	公儀	こくがき	息	きこくがき	枳穀垣
こうぎ	公議	おき	熾	げがき	夏書き
しうき	周忌	おき	隠岐	をりかけがき	折り掛け垣
しうぎ	祝儀	ちくらがおき	軸羅が沖	かごかき	駕籠昇き
かちゅうのしうぎ	蚊帳の祝儀	あかつきおき	曉起き	さかき	櫛
すうき	(名)	はくおき	箔置き	かさかき	瘡かき
すうき	枢機	しおき	仕置き	いちさかき	(名)
せうき	小氣	おしおき	御仕置き	まさかき	真櫛
せうぎ	小儀	ししおき	肉置き	をさかき	箆掻き

しかぎ	鹿木	しぎのはねがき	鳴の羽掻き	きき	聞き
あしかき	葦垣	つのがき	角書き	ぎぎ	擬議
こしかき	興早き	はがき	羽掻き	うきき	浮き木
こしがき	腰垣	いはかき	岩垣	えきき	疫鬼
ししがき	鹿垣	しばがき	柴垣	ひがぎき	僻聞き
いちじがき	一字書き	こしばがき	小柴垣	にしきぎ	錦木
はしがき	端書き	しひしばがき	椎柴垣	たぎぎ	薪
しちのはしがき	榻の端書き	ことばがき	詞書き	うちぎき	うち聞き
ひしがき	菱垣	ももはがき	百羽掻き	くちきき	口利き
よしがき	葦垣	ひかき	火掻き	てきき	手利き
ちらしがき	散らし書き	ひがき	檜垣	おとぎき	音聞き
せんじがき	宣旨書き	こまひかき	木舞掻き	ひとぎき	人聞き
けんになじがき	建仁寺垣	やぶがき	藪垣	ひとのきき	人の聞き
すがき	簀がき	やへがき	八重垣	はきき	羽利き
すがき	巢絡き	おほがき	大垣	ははぎき	帯木
すがき	簀垣	まがき	籬	ひぎぎ	挽き木
うすがき	薄柿	そうまがき	総籬	とほぎき	遠聞き
くものすがき	蜘蛛の巣掻き	しまかぎ	島陰	みみぎき	耳聞き
えびすかき	恵比須早き	たまがき	玉垣	めきき	目利き
ますかき	枅掻き	あけのたまがき	朱の玉垣	こころぎき	心利き
はちじ	八十八の枅	きりのまがき	霧の籬	くき	岫
ふはちのますかき	振き	おほまがき	大籬	くぎ	釘
めやすがき	目安書き	やまがき	山柿	あくき	悪鬼
せがき	施餓鬼	はんまがき	半籬	こばんにたけくぎ	小判に竹釘
みづせがき	水施餓鬼	みかき	御垣	こくき	国忌
あはせがき	餅柿	かみがき	神垣	くさぎき	草溜き
かはせがき	川施餓鬼	かみがき	髪掻き	もずのくさぎき	鴟の草溜
おほせがき	仰せ書き	くみかき	組み垣	みづくぎ	水茎
ませがき	籬垣	すみがき	墨書き	いなくき	稲茎
たかき	高城	めがき	女餓鬼	ぬかにくぎ	櫛に釘
いたがき	板垣	さだめがき	定め書き	あひくぎ	間釘
うたがき	歌垣	おさだめがき	御定め書き	めくぎ	目釘
ちかき	近き	よつめがき	四つ目垣	やくぎ	役儀
くちがき	口書き	ひめがき	姫垣	うらくぎ	裏釘
はなちがき	放ち書き	ともがき	友垣	りくぎ	六義
ひとつがき	一つ書き	あやかき	綾垣	をぐき	小岫
みづがき	端垣	きよがき	消書き	びんぐき	鬘茎
せうもつがき	抄物書き	まよがき	眉書き	げき	外記
てかき	手書き	あらがき	荒垣	けぎ	化儀
てがき	手昇き	うらがき	裏書き	だいげき	大外記
あしでがき	草手書き	かしらがき	頭書き	そうげき	惣劇
そでがき	袖垣	しりがき	尻繫	かけぎ	掛け木
そでがき	袖書き	にじりがき	躰り書き	ばくげき	莫逆
とかき	斗掻き	つりがき	吊り書き	つけぎ	付け木
ことかき	事欠き	こねりがき	木練り柿	なげき	敷き
ことがき	言書き	ふれがき	触れ書き	そらなげき	空敷き
ことがき	事書き	くろがき	黒柿	らんげき	乱逆
ながき	永き	をがき	男餓鬼	こき	国忌
こながき	餓	あをかき	青垣	ごき	御器
よしながき	よしな書き	こんかき	紺掻き	あこぎ	阿漕
はねがき	羽掻き	しんかき	真書き	せいこき	贅放き

あさこぎ 朝漕ぎ
いしごき 石御器
ひっこき 引っこき
みやつこぎ 接骨木
うでこき 腕抜き
きのくにごき 紀伊国御器
みこき 御国忌
はらこき 腹こき
あしりこき (名)
いんげんこき (名)
さき 先
さき 幸
あさぎ 浅葱
あさぎ 浅気
うさぎ 兎
しめこのうさぎ 占め子の兎
しゃうさき 正先
おさき 御先
かさぎ 笠木
ながさき 長崎
をかざき 岡崎
きさき 后
きさき 氣先
さきさき 先先
いちのきさき 一の后
ははぎさき 母后
おほきさき 大后
ゆくさき 行く先
かけさき 掛け先
はけさき 刷毛先
こさき 小前駆
ささき (名)
かささき 鶺鴒
みささき 陵
うしざき 牛裂き
さじさき 匙先
すさき 洲崎
いそさき 磯崎
きささき 切っ先
てさき 手先
うでさき 腕先
かぶとのてさき 兜の手先
のさき 荷前
いそのさき 磯の崎
はなのさき 鼻の先
やまのさき 山の崎
いはさき 岩崎
げばさき 下馬先
ひさき (名)
きうびさき 鳩尾先
おひさき 生ひ先

はまひさぎ 浜ひさぎ
わきふさぎ 脇塞ぎ
こしふさぎ 腰塞ぎ
たふさぎ 慣鼻褌
くちふさぎ 口塞ぎ
しゃばふさぎ 袷袷塞ぎ
ろふさぎ 炉塞ぎ
おほさき 大前
かほさき 顔先
しほさき 潮先
しまざき 島崎
くるまざき 車裂き
みさき 御先
あらみさき 荒御裂
あらみさき 荒御前
きもさき 肝先
しもさき 霜先
やさき 矢先
むろのはやさき 室の早咲き
からさき 辛崎
むらさき 紫
こだいむらさき 古代紫
わかむらさき 若紫
あさむらさき 浅紫
えどむらさき 江戸紫
うらむらさき うら紫
しりさき 後前
おのれざき 己れ咲き
むろざき 室咲き
をざき 尾崎
をさぎ 兎
しき 式
しき 色
しき 棧
しき 敷き
しき 闊
しき 職
しき 磯城
しき 頻
-しき (接尾)
じき 食
しぎ 嶋
しぎ 仕儀
じぎ 時宜
じぎ 辞儀
いしき 石擲
いしき 意識
かいしき 擧敷き
かいしき 皆式
さいじき 歳時記
うんげんざいしき 繡綱彩色

ゆいしき 唯識
れいしき 礼式
うしき 有識
かうしき 講式
くわう
たいこうぐうしき 皇太后宮職
くわうごうぐうしき 皇后宮職
ざうぐうしき 造宮職
ちゅうぐうしき 中宮職
たうじき 当色
きやうしき 京職
うきやうしき 右京職
さきやうしき 左京職
じやうしき 情識
わうしき 黄鐘
おじぎ 御碎儀
かしき 炊き
ぎしき 儀式
おゆどののぎしき 御湯殿の儀式
えんぎしき 延喜式
くしき 九識
あくじき 悪食
にくじき 肉食
もくじき 木食
きやくしき 格式
りつ
りやうきやくしき 律令格式
ろくしき 六識
けしき 気色
かほげしき 顔気色
こしき 飯
こしき 穀
こじき 五色
いせこじき 伊勢乞食
かはらこじき 河原乞食
ざしき 座敷
さじき 棧敷
ひやくさじき 百棧敷
ひきつげざしき 引付け座敷
こざしき 小座敷
つんぼさじき 躰棧敷
おいこみさじき 追ひ込み棧敷
ちゃざしき 茶座敷
あがりざしき 揚がり座敷
ちんざしき 亭座敷
ひじじき 非時食
くうそくぜしき 空即是色
いたじき 板敷き
こいたじき 小坂敷き
かたしき 片敷き

ちしき	智識	かどやしき	角屋敷	しるしのすぎ	験の杉
ちしき	地敷き	かみやしき	上屋敷	ふものすぎ	不物好き
いちじき	一食	くみやしき	組屋敷	こころのすぎ	心の杉
うちしき	打ち敷き	しもやしき	下屋敷	そのひすぎ	その日過ぎ
ぜんぢしき	善知識	くらやしき	蔵屋敷	さつますぎ	薩摩杉
いっしき	一色	あがりやしき	上がり屋敷	みすぎ	身過ぎ
かっしき	喝食	しょしき	諸色	かむすぎ	神杉
こつじき	乞食	げんまいによしき	衞売女色	めすぎ	目好き
はっしき	八識	われらしき	我等式	くもすぎ	雲透き
ひっしき	引っ敷き	すりしき	修理職	ともすぎ	共過ぎ
めっしき	滅色	しゅりしき	修理職	あやすぎ	綾杉
とじき	屯食	ひろしき	広敷	よすぎ	世過ぎ
としぎ	年木	ふろしき	風呂敷	からすぎ	唐鋤
あとしき	跡式	ゐしき	居敷	ひとりすぎ	独り過ぎ
おなじき	同じき	からゐしき	唐居敷	めんめんすぎ	面面過ぎ
かなしき	鉄敷き	ゑしき	会式	せき	関
にしき	錦	をしき	折敷	-せき	隻
えぞにしき	蝦夷錦	あしつきをしき	脚付き折敷	すいせき	水石
そとにしき	外錦	おんじき	飲食	めいせき	名籍
やまとにしき	大和錦	かんじき	燿	ゆいせき	遺跡
しよくかうのにしき	蜀江の錦	がんじき	含識	くわいせき	会席
あきのにしき	秋の錦	きんじき	禁色	かうせき	行跡
なさけのにしき	情けの錦	こんじき	金色	こんがうせき	金剛石
もみちのにしき	紅葉の錦	じんこんじき	神今食	こうせき	口跡
やまのにしき	山の錦	だいぜんしき	大膳職	ぎゃうせき	行跡
やみのよのにしき	闇の夜の錦	いっかうだんじき	一向断食	みゃうせき	名跡
よるのにしき	夜の錦	とんじき	屯食	しょうぜき	証跡
つづれのにしき	綴れの錦	どんじき	鈍色	らうぜき	狼籍
こまにしき	高麗錦	ばんしき	盤渉	らくくわらうぜき	落花狼籍
あやにしき	綾錦	すき	襦	はいばんらうぜき	杯盤狼籍
からにしき	唐錦	すき	主基	かせぎ	(名)
うんげんにしき	纏網錦	すき	好き	めんめんかせぎ	面面稼ぎ
はしき	愛しき	じんだいすぎ	神代杉	いきせき	息せき
いしはじき	石弾き	すぎすぎ	次次	せきせき	寂寂
つまはじき	爪弾き	こすぎ	小杉	せきせき	(副)
めはじき	目弾き	ほこすぎ	鉾杉	いっせき	(副)
ひしき	(名)	さすぎ	(名)	ぶっそくせき	仏足石
ふしき	臥し木	すすき	芒	ぼくせき	木石
ふしき	節木	はたすすき	旗薄	わくせき	(副)
ふしき	不思議	はだすすき	はだ薄	しせき	咫尺
ぎふしき	雑色	いとすすき	糸薄	しちせき	七赤
てうじゃくぎふしき	朝夕雑色	はなすすき	花薄	いっせき	一跡
こぎふしき	小雑色	むらすすき	叢薄	かねぜき	金塞き
にじふしき	二十四気	たすぎ	手檜	あふさかのせき	逢坂の関
えぼしぎ	烏帽子着	ゆふだすぎ	木綿褌	なこそせき	勿来関
たましき	玉敷き	たまだすぎ	玉擲	しらかはのせき	白河の関
ももしき	百敷き	くちすぎ	口過ぎ	ふはのせき	不破の関
やしき	屋敷	ななつすぎ	七つ過ぎ	こひのせき	恋の関
なかやしき	中屋敷	まつすぎ	松過ぎ	ひとめのせき	人目の関
オランダやしき	和蘭屋敷	やつすぎ	八つ過ぎ	いぬふせき	犬防ぎ
ちゃしき	茶式	よつすぎ	四つ過ぎ	あうむせき	鸚鵡石

しゅせき	手跡	あそびがたき	遊び敵	つき	調
ちょせき	除籍	めがたき	女敵	つき	梶
ゐせき	堰	したき	下木	つき	輜
いはがんせき	岩巖石	いしだき	石抱き	-つき	(接尾)
さんせき	三蹟	たたき	敲き	つき	次
じんせき	人跡	いただき	頂	つき	継ぎ(名)
せんせき	仙籍	いしたたき	石敲き	-つき	継ぎ(助数)
じせんせき	二千石	はちたたき	鉢叩き	あづき	小豆
にせんせき	二千石	かねたたき	鉦叩き	いつき	斎
てん		はたたき	羽たたき	いつき	斎梶
じゃうのせんせき	殿上の仙籍	かみたたき	神叩き	いつき	一紀
かいだんせき	戒壇石	いなだき	頂	いつき	一揆
びなんせき	美男石	ぬのびきのたき	布引の滝	いつき	一基
ぼんせき	盆石	はたき	(名)	いつき	一騎
もんぜき	門跡	ささばたき	笹叩き	いっかういつき	一向一揆
ごもんぜき	御門跡	ひたき	火焚き	ひゃくしゃういつき	百姓一揆
じゅんもんぜき	准門跡	おひだき	追ひ焚き	どいつき	土一揆
そき	退き	ゐんふたぎ	韻響ぎ	うづき	卯月
いそぎ	急ぎ	ほたき	火焚き	うづぎ	空木
いでたちいそぎ	出で立ち急ぎ	おほたき	御火焚き	ぼうつき	棒突き
おそき	躰着	またき	膂木	しゃうつき	祥月
おそき	遅き	まだき	未だき	いしゃうつき	衣裳付き
ふかそぎ	深削ぎ	あさまだき	朝まだき	きしゃうつき	起請継ぎ
しりへしぞき	後方退き	せうもだき	焼亡焚き	たらうづき	太郎月
そそき	注ぎ	じゃうもだき	焼亡焚き	うるうづき	閏月
あまそそき	雨注ぎ	そらだき	空薫き	えつき	課役
かたそぎ	片削ぎ	こりたき	香燃き	おつき	御次
ちぎのかたそぎ	千木の片削ぎ	ぢぎ	直	かつき	(副)
のぞき	覗き	ちぎ	扛秤	がつき	餓鬼
からくりのぞき	絡繰り覗き	ちぎ	千木	かづき	被き
あまそぎ	尼削ぎ	ちぎ	地砥	かづき	潜き
みそぎ	禊ぎ	いちぎ	一義	かつぎ	被き
かみそぎ	髪削ぎ	いちぎ	一儀	あかつき	曉
ななせのみそぎ	七瀬の禊ぎ	いちぎ	一議	あかつき	關伽坏
とよのみそぎ	豊の禊ぎ	うちき	桂	さいぎゃうかづき	西行被き
びんそぎ	鬘除ぎ	かうぢき	高直	さかづき	杯
たき	滝	こうぢき	小桂	たうさかづき	唐杯
たぎ	彈碁	いだしうちき	出だし桂	べくさかづき	可杯
あたき	吼き	かさねうちき	重ね桂	みづさかづき	水杯
うたき	(名)	おほうちき	大桂	すてさかづき	捨て杯
せうまうだき	焼亡焚き	みうちき	御桂	みらいのさかづき	未来の杯
かたき	敵	しゃうちき	正直	つきのさかづき	月の杯
かたぎ	禊	くちぎ	朽ち木	きくのさかづき	菊の杯
かたぎ	氣質	げぢき	下直	あうむのさかづき	鸚鵡の杯
ろうさいかたぎ	勞瘵氣質	ひぢき	肘木	あやめのさかづき	菖蒲の杯
かねがたき	金が敵	りぢぎ	律義	はるのさかづき	春の杯
ごがたき	碁敵	とんちき	(名)	あうむさかづき	鸚鵡杯
くわこがたき	過去敵	つき	月	くだりさかづき	下り杯
あたかたき	仇敵	つき	付き	たかつき	高坏
むじゃうのかたき	無常の敵	つき	机	ふつかづき	二日月
いのちのかたき	命の敵	つき	坏	ながつき	長月

ぬかづき	糞漿	いたつき	(名)	ゐまちのつき	居待ちの月
きぬかづき	衣被き	いたつき	板付き	もちのつき	望の月
のかづき	篋被き	いたづき	労	かげろうい	陽炎稻妻水
だるまかづき	達磨被き	うたづき	歌献	なづまみづのつき	の月
みかづき	三日月	かたつき	肩衝き	たごとのつき	田毎の月
ごしょかづき	御所被衣	したつき	舌つき	にどのつき	二度の月
まへだれかづき	前垂れ被き	すべのたづき	(連語)	なかばのつき	半ばの月
きづき	忌月	はだつき	肌付き	いさよひのつき	十六夜の月
いきづき	息衝き	おちつき	落着き	けふのつき	今日の月
おきつき	奥つ城	くちづき	口付き	ものつき	物憑き
つけぎつき	付け木突き	くちづき	口次ぎ	しんにょのつき	真如の月
つきづき	つき付き	たちまちづき	立ち待ち月	なごりのつき	名残りの月
つぎつき	次次	ねまちづき	寝待ち月	こころのつき	心の月
あかときづき	晓月	ゐまちづき	居待ち月	はつき	泊木
ゆきづき	雪月	もちづき	望月	はづき	八月
わきづき	脇肌	こもちづき	小望月	そばつき	側付き
おくつき	奥つ城	やぶかのもちつき	藪蚊の餅搦き	なはつき	細付き
きくづき	菊月	てづき	手続き	ひつき	日月
ごふくつき	五服継ぎ	はづつき	初月	ひつき	楳
やくづき	厄月	みづつき	承鞍	ひつき	日次ぎ
しゅくつき	宿次ぎ	あまみつつき	天満つ月	ひつき	日嗣ぎ
ろくづき	六突き	けらつつき	啄木鳥	いひつき	言ひ継ぎ
けつき	血気	てらつつき	寺塚き	ひたひつき	額月
ありあげづき	有明け月	たてつき	楯突き	ひたひつき	額付き
さつき	早月	さとづき	里付き	あまつひつき	天つ日嗣ぎ
ざつき	座付き	ひとつづき	一つ着	あまのひつき	天の日嗣ぎ
こさつき	小五月	なづき	脳	いはひづき	祝ひ月
ひざつき	膝突き	なづき	漬き	よろひづき	鑑付き
じつき	実義	なづき	名付き	ふつき	富貴
あしつき	脚付き	うなつき	項衝き	ふつき	文月
あしつき	鞆付き	はなつき	鼻突き	いさよふつき	いさよふ月
いしづき	石突き	うのはなづき	卵の花月	べつき	別儀
まうしづき	申し次ぎ	みなづき	水無月	さなへづき	早苗月
かしづき	(名)	かみなづき	神無月	ほつき	発起
こしつき	興付き	かむなづき	神無月	かほつき	顔付き
こしつき	腰次	かんなづき	神無月	くぼつき	窪环
さしつき	差し次ぎ	つかひにっき	遣ひ日記	あくねんほつき	悪念発起
としつき	年月	たびにっき	旅日記	いちねんほつき	一念発起
めしつき	召次	いれにっき	入れ日記	まづき	真搦き
めしつき	飯注ぎ	ねつき	根継ぎ	うまつき	馬付き
かへめしつき	替へ飯継ぎ	きつねつき	狐憑き	うまつき	馬継ぎ
さらしつき	晒し搦き	いしでねつき	石で根継ぎ	たかひざまづき	高跪き
ぜんじつき	存じ付き	もなかのつき	最中の月	おしまづき	几
うすづき	薄月	ゐなかのつき	亥中の月	あたまつき	頭付き
せつき	殺鬼	ありあけのつき	有明けの月	みつき	貢
せつき	節季	このつき	此の月	みづき	水城
おほせつき	大節季	さんごのつき	三五の月	みづき	見継ぎ
すそつき	裾継ぎ	のちのつき	後の月	ゆきみづき	雪見月
たつき	立つ木	ふしまちのつき	臥し待ちの月	すみつき	墨付き
たづき	方便	たちまちのつき	立ち待ちの月	すみつき	墨継ぎ
たづき	鑪	ねまちのつき	寝待ちの月	おすみつき	御墨付き

ねずみつき	鼠突き	-てき	(連語)	ひととき	一時
とみつき	富突き	でき	出来(名)	ふとどき	不届き
はなみつき	花見月	でき-	出来(接頭)	かさねどき	重ね齋
ひのみつき	日の貫	いてき	夷狄	うしのとき	丑の時
たなすゑのみつき	手末の調	がうてき	強敵	よつとどき	四つ時
ふみつき	文月	がうてき	(形動)	みのとき	巳の時
うめみつき	梅見月	てうてき	朝敵	ひとき	棺
さんねんみつき	三年三月	りょうてき	龍笛	ものいひとぎ	物言ひ伽
むつき	睦月	おてき	御敵	おびとき	帯解き
むつき	櫻裾	ほくてき	北狄	よびどき	呼び時
たたむつき	立たむ月	こてき	胡狄	ほとぎ	伍
そめつき	染め付き	けてき	鬪腋	ぐわんほどき	願解き
このめつき	木の芽月	ぶてき	武敵	うをしまどき	魚島時
きはめつき	極め付き	たんでき	端的	かがみとぎ	鏡磨ぎ
よめつき	嫁突き	とんでき	頓的	めどき	目時
しもつき	霜月	をんでき	怨敵	めどぎ	薯木
おしもつき	御霜月	とき	時	めどぎ	筮
やつぎ	矢継ぎ	とき	齋	ゆめどき	夢解き
やつぎ	家継ぎ	とき	興	もとき	本木
めつきしゃっき	(副)	とき	伽	まつもどき	松擬き
もやつぎ	(名)	かいさいどき	皆濟時	よどぎ	世時
ゆつき	齋槻	かいせいどき	皆濟時	よどぎ	夜伽
みふゆつき	み冬つき(枕)	じょうどき	常齋	さくらどき	桜時
よつき	世継ぎ	おとぎ	御伽	やりどき	遣り時
さくらづき	桜月	ねぶりおとぎ	眠り御伽	たそがれどき	黄昏時
かしらつき	頭付き	あかとき	暁	しもがれどき	霜枯れ時
つらつき	面付き	あふまがとき	逢魔が時	かはたれどき	彼は誰時
あぶらつき	油坏	おほまがとき	大禍時	あれはたれどき	彼は誰時
むらつき	村撃き	くどき	口説き	すずめいろどき	雀色時
ありつき	有り付き	やまくどき	山口説き	ゑとき	絵解き
えりつき	襟付き	わりくどき	割り口説き	ほんとき	半時
ゆみはりづき	弓張り月	けどき	食時	おほんとき	御時
しもふりづき	霜降り月	こどき	異木	なき	なき
ゆするつき	泔坏	こどき	(名)	なき	椰
あらたなるつき	新たなる月	かくのごとき	斯くの如き	なき	水葱
しぐれづき	時雨月	しどき	棄	いなき	稲城
かたわれづき	片割れ月	みせさしどき	店鎖し時	いなき	稲置
こころづき	心付き	うそうそどき	うそうそ時	いなき	稲木
しろづき	白撥き	あれはたそどき	彼は誰そ時	かうなき	巫
うしろつき	後ろ付き	たどき	方便	かなき	鉗
おぼろづき	朧月	かたとき	片時	くどきなき	口説き泣き
わづき	(名)	すべのたどき	(連語)	しんきなき	辛気泣き
ぐわつき	月忌	かちどき	勝鬨	にはくなき	庭婚
こわつき	声付き	いっとき	一時	まくなき	(名)
つゑつき	杖突き	いつつどき	五つ時	こなぎ	小水葱
ごじふさんつき	五十三次	ななつどき	七つ時	うゑこなぎ	植ゑ小水葱
ふんづき	文月	ここのつどき	九つ時	さなき	鐸
へんつき	偏継ぎ	むつどき	六つ時	さなき	笹鳴き
ちゃうもんつき	定紋付き	やつどき	八つ時	ねずなき	鼠鳴き
えもんつき	衣紋付き	よつどき	四つ時	せせなき	溝
てき	敵	ことどき	異時	かたなき	片泣き

したなき	下泣き	つなぬき	綱貫き	さかはぎ	逆剥ぎ
かこちなき	託ち泣き	ねぬき	根抜き	むかはぎ	行膝
はつなき	初凧ぎ	めぬき	目貫き	よめがはぎ	向か脛
さるつなき	猿繫ぎ	かたしめぬき	片し目貫き	あきはぎ	嫁が萩
さむらひなき	侍泣き	はなしめぬき	放し目貫き	いきはぎ	秋萩
わびなき	侘び鳴き	ももぬき	股貫き	ひきはぎ	生き剥ぎ
あひなき	酔ひ泣き	つらぬき	煩貫き	いけはぎ	引き剥ぎ
ふなぎ	船材	ねりぬき	練り抜き	かけはぎ	生け剥ぎ
つおなき	蹠	はりぬき	張り抜き	こはぎ	かけ佩き
ままなき	(名)	たるぬき	樽抜き	こはぎ	小脛
かみなぎ	巫	すぼんぬき	すぼん抜き	こはぎ	小萩
ねずみなき	鼠鳴き	ねき	(名)	さばき	裁き
むなぎ	(名)	ねぎ	禰宜	ささはぎ	笹知ぎ
かむなぎ	巫	すねき	拗ね木	たうざさばき	当座捌き
しめなき	締め泣き	たばねぎ	東ね木	いとさばき	糸捌き
みるめなき	(枕)	まねき	招き	たなさばき	店捌き
やなぎ	柳	まねき	關木	めんめんさばき	面面倒ぎ
めふきやなぎ	芽吹き柳	むねき	胸気	しばき	柴木
いとやなぎ	糸柳	はっぴやくやなぎ	八百八禰宜	かしはぎ	柏木
いつもとやなぎ	五本柳	てんねき	(副)	すすはき	煤掃き
たまやなぎ	玉柳	のき	軒	そばき	側木
しだりやなぎ	枝垂り柳	のぎ	鯁	たちはき	帯刀
みかへりやなぎ	見返り柳	とがのき	とがの木	つばき	椿
あをやなぎ	青柳	きさのき	象の牙	うつはぎ	全剥ぎ
しめりなき	湿り泣き	しのぎ	鎬	なつはぎ	夏萩
こがれなき	焦がれ泣き	そのぎ	其の儀	はつはぎ	先萩
くさるなき	野猪	はちのき	鉢の木	ひっぱき	引っ剥ぎ
かんなぎ	巫	かづのき	穀の木	たまつばき	玉椿
おんなぎ	女気	なづのき	なづの木	しらたまつばき	白玉椿
にき	日記	そばのき	(名)	ゆつたまつばき	斎つ真椿
にき-	和	あすはひのき	明日は檜	つらつらつばき	つらつら椿
-にき	(連語)	あふのき	仰き	たてはき	帯刀
にぎにぎ	握握	さしふのき	さしふの木	いなばき	稲払き
ぬき	貫	をがたまのき	をがたまの木	すねはぎ	臑脛
ぬき	緯	おみのき	おみの木	ははき	帯
すがぬき	菅貫き	かゆのき	粥の木	はばき	脛巾
なかぬき	中抜き	よのぎ	餘の儀	はばき	輓
くぎぬき	釘抜き	からのき	唐の綺	つつおははき	筒落帯
くぎぬき	釘貫き	すろのき	棕櫚の木	せっぱはばき	切羽輓
ひきぬき	引き抜き	ひろのき	広軒	いちびはばき	筒麻脛巾
ふきぬき	吹き抜き	むろのき	室の木	しべははき	稽箒
けぬき	毛抜き	がふくわのき	合敷の木	たまばはき	玉箒
なんばうけぬき	南方毛抜き	くわんのき	貫の木	うれへを	憂へを掃ふ
さぬき	讃岐	はぎ	脛	はらふたまばはき	玉箒
さしぬき	指し貫き	はぎ	萩	とりははき	鳥帯
うつぬき	全抜き	いはき	石木	ひはぎ	引剥ぎ
うでぬき	腕貫き	いはき	石城	やはぎ	矢作ぎ
たぬき	狸	いはき	磐城	まゆはき	眉掃き
おもしろだぬき	面白狸	うはき	浮気	からはぎ	唐萩
わたぬき	綿抜き	うはぎ	(名)	つるはぎ	鶴脛
たてぬき	経緯	うはぎ	上着	ひき	引き (名)

ひき	引き (接頭)	まよびき	眉引き	ことぶき	寿
ひき	非器	まくらびき	枕引き	やまとぶき	大和葺き
ひき	疋	さむらひびき	侍気	かねぶき	金吹き
ひぎ	水木	のこぎりびき	鋸引き	はぶき	羽振き
あびき	綱引き	ざるびき	猿引き	しはぶき	咳き
あひぎ	間黄	つれびき	連れ弾き	すはぶき	咳き
あひぎ	間着	みをびき	水脈引き	はひふき	灰吹き
でいびき	泥引き	かんびき	寒弾き	ゆきふぶき	雪吹雪
そらいびき	空軒	けんびき	痊癖	うまぶき	馬路
はうびき	宝引き	ランビキ	蘭引	やへぶき	八重葺き
ほうびき	宝引き	ふき	楯	ほふき	法器
つじほうびき	辻宝引き	あぶき	不儀	やまぶき	山吹
かなほうびき	鉄棒曳き	あぶき	扇	はなやまぶき	花山吹
あめほうびき	鉛宝引き	れいあぶき	礼扇	あをやまぶき	青山吹
かひき	甲斐絹	たかあぶき	高扇	あやめぶき	菖蒲葺き
をかひき	岡引き	すきあぶき	透き扇	こけらぶき	柿葺き
ひきひき	引き引き	すかしあぶき	透かし扇	たたらぶき	蛸輔吹き
こころのひきひき	心のひきひき	こしあぶき	腰扇	りふぎ	堅義
あふぎびき	扇引き	さしあぶき	差し扇	とりぶき	取り葺き
くびき	軀	からすあぶき	烏扇	つれぶき	連れ吹き
かけひき	駆け引き	えだあぶき	枝扇	ふうぶき	風呂吹き
よこひき	夜興引き	もちあぶき	持ち扇	へぎ	(名)
すびき	素引き	すてあぶき	捨て扇	ひきへぎ	引倍木
ちびき	地引き	かさねあぶき	重ね扇	さへき	禁樹
くちひき	口引き	あきのあぶき	秋の扇	さべき	(連体)
をかっびき	岡っ引き	だうちゅ		いかがすべき	如何すべき
くつびき	沓引き	うづけのあぶき	道中付けの扇	がっぺき	合壁
なつびき	夏引き	みへがさねのあぶき	三重襲の扇	とらっぺき	(形動)
みづびき	水引き	いつへのあぶき	五重の扇	ひへぎ	引倍木
きんみづびき	金水引き	みな		うりへぎ	売り剃ぎ
てびき	手引き	ぐれなるのあぶき	皆紅の扇	あるべき	有るべき
めひきそでびき	目引き袖引き	ひあぶき	檜扇	くるべき	蠅車
たてひき	立て引き	かざへあぶき	かざへ扇	さるべき	(連体)
ことひき	琴弾き	あこめあぶき	和扇	かんべき	獺癖
なびき	靡き	はりあぶき	張り扇	けんべき	痊癖
つなびき	綱引き	かはりあぶき	代はりあぶき	さんべき	三碧
くにひき	国引き	かはりあぶき	蝙蝠扇	おほき	大き
ねびき	根引き	いうぜんあぶき	友禅扇	おほき	大
はびき	刃引き	いぶき	息吹き	おほき	正
しばひき	芝引き	かぶき	冠木	しほぎ	塩木
ひびき	響き	かぶき	歌舞妓	うつほぎ	空木
あひびき	相引き	やらうかぶき	野郎歌舞伎	とほき	遠き
くびひき	頸引き	をんなかぶき	女歌舞伎	ことほき	言祝
まへびき	前弾き	おくにかぶき	阿国歌舞伎	まき	牧
とほびき	遠引き	うはかぶき	上傾き	まき	巻
まびき	目引き	わかしゅかぶき	若衆歌舞伎	一まき	巻き
ごまびき	駒牽き	いうちよかぶき	遊女歌舞伎	まき	真木
つまびき	爪弾き	しぶき	藪	まき	間木
もひき	裳引き	のしぶき	伸し葺き	いまき	湯巻き
さるももひき	猿股引	うそぶき	嘘き	うまき	牧
まゆびき	眉引き	ひはだぶき	檜皮葺き	さうまき	輪巻

かまぎ	籠木	だいみき	台実木	さかもぎ	逆茂木
つかまぎ	柄巻き	すみき	桧	よもぎ	蓬
ながまぎ	長巻	ふみぎ	踏み木	あさのなかのよもぎ	麻の中の蓬
はかまぎ	袴着	おほみき	大御酒	からよもぎ	唐艾
みかまぎ	御薪	とよみき	豊御酒	やき	焼き
いきまぎ	息巻き	むぎ	麦	やき	八寸
しきまぎ	重播き	うむき	始	やぎ	柳
あげまぎ	揚げ巻	かむき	神木	しゅんけいやき	春慶焼
ごまぎ	護摩木	むきむき	向き向き	かうらいやき	高麗焼
しまぎ	(名)	おのがむきむき	己がむきむき	くうやき	空也忌
こしまぎ	腰巻	おくむき	奥向き	かやき	家焼き
ふしまぎ	節巻き	ゑましむぎ	咲まし麦	さかやき	月代
すまぎ	簀巻き	そむき	背き	ごおさかやき	五分月代
はずまぎ	筈巻	そむきそむき	背き背き	かみさかやき	髪月代
そまぎ	杉木	きたむき	北向き	すぎやき	杉焼き
たまぎ	手纏	ただむき	腕	しがらきやき	信楽焼
しつたまぎ	倭文環(枕)	ひだつむぎ	飛驒袖	すぐやき	直焼
きぬたまぎ	砧巻き	てつむぎ	手袖	らくやき	楽焼
をだまぎ	苧環	しなのつむぎ	信濃袖	じゃき	邪気
しづのをだまぎ	倭文の苧環	ほうしょつむぎ	奉書袖	じゃき	邪鬼
ちまぎ	茅巻	ベンガラつむぎ	弁柄袖	きじやき	雉焼き
いちまぎ	一卷	かってむき	勝手向き	めきしゃき	(副)
うちまぎ	打ち撒き	おもてむき	表向き	かきつやき	垣内柳
くちまぎ	口巻	たなむき	店向き	きよみづやき	清水焼
ひちまぎ	臂巻き	おほむき	御歯向き	せとやき	瀬戸焼
かざりちまぎ	飾り襟	そばむぎ	蕎麦	いまだやき	今戸焼
つまぎ	爪木	おほむき	(名)	かなやき	金焼き
くつまぎ	雀巻	ほむき	穂向き	のやき	野焼き
しつまぎ	倭文纏	ほむぎ	穂麦	かはやぎ	川楊
いとまぎ	糸巻	おまむき	御真向き	おとはやき	音羽焼
くにまぎ	国覧ぎ	おもむき	趣	しほやき	塩焼き
たままぎ	玉纏き	かたおもむき	片趣き	なだのしほやき	灘の塩焼き
みまぎ	御牧	ひたおもむき	直趣き	さつまやき	薩摩焼
むまぎ	牧	きりむぎ	切り麦	はまやき	浜焼き
さやまぎ	鞘巻	くろむぎ	黒麦	やまやき	山焼き
えびさやまぎ	蝦鞘巻	もろむき	諸向き	みやぎ	宮木
しらすやまぎ	白鞘巻	たにんむき	他人向き	つつみやき	つつみ焼き
みやまぎ	深山木	ときめき	(名)	ややき	家焼き
ゆまぎ	湯巻き	こころときめき	心ときめき	うづらやき	鶉焼き
はらまぎ	腹巻	だくめき	(名)	いぢりやき	いぢり焼き
やじりまぎ	鉄巻き	しめぎ	搾め木	いまりやき	伊万里焼
くるまぎ	車木	むすめぎ	娘気	みだれやき	乱れ焼き
だるまぎ	達磨忌	そめき	染め木	くろやき	黒焼き
つるまぎ	弦巻	ぞめき	騒き	るもりのくろやき	井守の黒焼き
ひるまぎ	蛭巻き	からぞめき	空業見	あをやぎ	青柳
うしろまぎ	後ろ巻き	うかれぞめき	浮かれぞめき	けんざんやき	乾山焼
ゑまぎ	絵巻き	すけんぞめき	素見ぞめき	びぜんやき	備前焼
せんだんまぎ	千段巻き	ちぢめき	(名)	ゆき	行き
みき	御酒	とめき	留め木	ゆき	雪
みぎ	右	そらおぼめき	(名)	ゆき	靉
いみき	忌寸	もぎ	藁着	ゆき	斎忌

いゆき い行き
とゆきかうゆき と行きかう
行き
さきゆき 先行き
かゆきかくゆき か行きかく
行き
こゆき 粉雪
じゆき 授記
としゆき 年行き
かたゆき 片行き
みちゆき 道行き
あきのゆき 秋の雪
さんかくのゆき 三角の雪
はっさくのゆき 八朔の雪
かさのゆき 笠の雪
ささのゆき 笹の雪
としのゆき 年の雪
まつゆき 松の雪
はなのゆき 花の雪
のこんのゆき 残んの雪
たびゆき 旅行き
みゆき み雪
みゆき 深雪
みゆき 行幸
ささめゆき 細め雪
うらゆき 裏行き
はだらゆき はだら雪
たびらゆき たびら雪
かるゆき 軽行き
はだれゆき はだれ雪
あわゆき 泡雪
よき 斧
よぎ 夜着
ぎよき 御忌
ぎよき 御幾
しよき 庶幾
ちよき 猪牙
ちよきちよき (副)
によぎ 女儀
あらき 荒城
あらき 新壑
あらき 荒儀
おほあらき 大荒木
おほあらき 大荒城
かいらぎ 梅花皮
せかいらぎ 背梅花皮
はなかいらぎ 花梅花皮
うらき 末木
からき 唐木
しがらき 信楽

くらき 暗き
さくらぎ 桜木
きさらぎ 如月
しらき 白木
しらき 新羅
せせらぎ 細流
せっくばたらき 節句働き
よばたらき 夜働き
おはらぎ 大原木
おひらき 御開き
あさびらき 朝開き
はちびらき 鉢開き
さとびらき 里開き
かはびらき 川開き
ひひらぎ 終
やまびらき 山開き
みひらき 身開き
かがみびらき 鏡開き
つめひらき 詰め開き
じよびらき 序開き
くらびらき 蔵開き
ろびらき ろ開き
くわんおんびらき 観音開き
さいたんびらき 歳旦開き
すべらぎ 皇
すめらぎ 皇
あらぎ (名)
あらぎ 塔
やまあらぎ 山蘭
ありき 歩き
あがたありき 泉歩き
かちありき 徒歩き
しのびありき 忍び歩き
みだれありき 乱れ歩き
かいりき 戒力
せいりき 精力
ごだいき 五大力
がうりき 強力
こんがうりき 金剛力
つうりき 通力
のうりき 能力
ぎやうりき 行力
ゆうりき 勇力
むいきりき 無意気力
ちぎりき 乳切り木
いさかひ はててのちぎりき のちぎり木
くりき 功力
きゃくりき 脚力
たりき 他力
あたりぎ 当たり木

いちりき 一力
ひちりき 筆築
うつりぎ 移り気
おつりき 乙りき
まはりぎ 廻り気
ほふりき 法力
むりき 無力
よりき 与力
げんりき 験力
じんりき 神力
ねんりき 念力
ぐわんりき 願力
あるき 歩き
こあるき 小歩き
ながれあるき 流れ歩き
そぞろあるき 漫ろ歩き
さるぎ 猿木
たるき 垂木
つるぎ 剣
とつかのつるぎ 十握の剣
あめの むらくものつるぎ 天の叢雲の剣
こほりのつるぎ 氷の剣
こころのつるぎ 心の剣
こまつるぎ 高麗剣
はるぎ 春着
フルキ 黒貂
こゆるぎ 小余綾
びんぼふゆるぎ 貧乏揺るぎ
ばいれき 梅曆
ぎほうれき 儀鳳曆
ちゃうきやうれき 貞享曆
せんみやうれき 宣明曆
ぐちうれき 具注曆
ながれぎ 流れ木
れきれき 歴歴
そなれぎ 磯馴れ木
うもれぎ 埋もれ木
たうろぎ 蠨螂
くろき 黒木
くろき 黒酒
しろき 白酒
あじろぎ 網代木
はなまじろき 鼻まじろき
めまじろき 瞬き
みじろき 身動き
たぢろき (名)
からかさおどろき 傘驚き
こほろぎ 蟋蟀
かむろき 神漏岐
すめろき 天皇

ひもろき	神籬	じんぎ	辞宜		
ひもろぎ	疋	しじんぎ	四神旗		
わき	分き	だいせうのじんぎ	大小の神祇		
わき	脇	さんしゅのじんぎ	三種の神器		
そうわき	僧脇	せんき	疝氣		く 句
めくちかわき	目口乾き	せんぎ	先規		く 苦
こわき	小脇	せんぎ	僉議		く 消
かごわき	駕籠脇	せんぎ	詮議		く 来
さわき	騒き	くぎゃうせんぎ	公卿僉議		く (接尾)
くさわき	草別き	そんき	損氣		ぐ 具(名)
ひたさわき	直騒ぎ	ぞんき	(名)		-ぐ 具(助数)
そらさわき	空騒ぎ	たんぎ	彈碁		あく 幄
こころさわき	心騒ぎ	だんぎ	談義		あく (形名)
くちわき	口脇	つじだんぎ	辻談義		あく 飽く
たちわき	立ち濡き	はなだんぎ	花談義		あく 明く
いつのちわき	稜威の道別き	てんき	天氣		あく- 悪
てわき	手脇	てんぎ	典儀		あぐ 上ぐ
ひとわき	人別き	なんぎ	難儀	しんだいあく	身代明く
のわき	野分き	ねんき	年忌	がうあく	強悪
とりわき	(副)	ねんき	年季	けうあく	梟悪
ゐき	位記	はんき	半季	いとみちがあく	糸道が明く
ゐぎ	威儀	はんぎ	版木	かきあぐ	かき上ぐ
しゐぎ	四威儀	ひゃうばんき	評判記	かきあぐ	昇き上ぐ
じちゐき	日域	やく		せきあぐ	積悪
をぎ	荻	しゃひゃうばんき	役者評判記	せきあぐ	咳き上ぐ
わぎをき	俳優	びんぎ	便宜	せきあぐ	塞き上ぐ
したをき	下荻	かたびんぎ	片便宜	ほつきあぐ	(動)
かつをき	鯉木	いっぽんぎ	一本氣	なきあぐ	鳴き上ぐ
はまをき	浜荻	じゅんぎ	順義	ひきあく	引き開く
いせのはまおぎ	伊勢の浜荻	りんき	悋氣	やきあぐ	焼き上ぐ
なにはのあし	難波の葦は	ほふかいりんき	法界悋氣	ごくあく	極悪
はいせのはまをき	伊勢の浜荻	あだのりんき	徒の悋氣	しゃくあく	積悪
ささらをき	細ら荻	そらりんき	空悋氣	ちよくあく	濁悪
あんき	安危	れんぎ	連木	くげあく	公家悪
うんき	雲氣	ろんぎ	論議	ごあく	五悪
えんぎ	縁起	うたろんぎ	歌論議	しあぐ	仕上ぐ
かんき	勘氣	うちろんぎ	内論議	めしあぐ	召し上ぐ
がんぎ	雁木	をんき	遠忌	おほせあぐ	仰せ上ぐ
げんき	験氣			かたあく	方明く
けんぎ	嫌疑			いちあく	一悪
せけんぎ	世間氣			うちあぐ	うち上ぐ
さんき	三掃			くちあく	口開く
さんぎ	算木			らちあく	埒明く
さんぎ	參議			じつあく	実悪
ひさんぎ	非參議			もてあぐ	持て上ぐ
しんき	心氣			はぎにあぐ	脛に挙ぐ
しんき	辛氣			くじにあぐ	公事に挙ぐ
しんぎ	宸儀			ほにあぐ	帆にあぐ
しんぎ	新義			ゆりにあぐ	ゆりにあぐ
じんぎ	仁義			いねあぐ	稲挙ぐ
じんぎ	神祇			むねあく	胸開く
				ほのあく	仄開く

おもひあく	思ひ厭く	かうぐ	香具	てをおく	手を置く
ゆひあく	結ひ上ぐ	かけうぐ	欠け穿ぐ	きにもかや	木にも萱に
おあく	武悪	しうく	秀句	にもこころをおく	も心を置く
じふあく	十悪	まうしうく	申し受く	かく	角
いとまあく	暇明く	さしうく	さし受く	かく	格
かみあく	髪上ぐ	そうぐ	僧供	かく	鈎具
ふみあく	踏み明く	だうぐ	道具	かく	駆く
かためあく	片目明く	せんりゃうだうぐ	千兩道具	かく	(動)
ほめあく	誉め上ぐ	えだうぐ	得道具	かく	(動)
かりあく	かり上ぐ	てんがだうぐ	天下道具	かく	昇く
さくりあく	騒り上ぐ	ふたつだうぐ	二つ道具	かく	掻く
せぐりあく	せぐり上ぐ	いつつだうぐ	五つ道具	かく	掛く(動)
すすりあく	覗り上ぐ	ななつだうぐ	七つ道具	かく	掛く(接尾)
とりあく	取り上ぐ	てだうぐ	手道具	かく	斯く
ゆりあく	揺り上ぐ	おもてだうぐ	面道具	かく	棄
いろあく	色悪	をりがみだうぐ	折紙道具	かく	下愚
わかをあぐ	和歌を揚ぐ	あらだうぐ	荒道具	かく	嗅ぐ
はたをあぐ	旗を揚ぐ	せけんだうぐ	世間道具	あかく	明かく
むちをあぐ	鞭を揚ぐ	まちうく	待ち受く	あかく	足掻く
らちをあぐ	埒を明く	ほうく	惚く	いかく	(動)
なをあぐ	名を揚ぐ	ほうぐ	反古	いかく	沃悪く
えてにほをあぐ	得手に帆を揚ぐ	まうく	参来	いかく	射懸く
ほう	砲臺の山を上ぐ	まうく	設く	さいかく	犀角
さうのやまをあぐ	肩を揚ぐ	ひきまうく	引き設く	さいかく	才覚
まゆをあぐ	眉を揚ぐ	しまうく	し設く	さいかく	才学
しゃうじんをあぐ	精進をあぐ	おもひまうく	思ひ設く	うさいかく	烏犀角
さんあく	三悪	きやうく	狂句	こざいかく	小才覚
いく	行く	しゃうぐ	聖供	だいかく	大覚
いく	生く	きやうぐ	供具	だいがく	大学
いく	活く	りうぐ	輪鼓	へいがく	兵革
あういく	奥行く	こころうく	心浮く	やうめいがく	陽明学
えいく	影供	あがりをうく	上がりを請く	うがく	右楽
みえいく	御影供	さがりをうく	さがりを請く	ほんざうがく	本草学
おめがいく	お目が行く	おく	奥	たうがく	唐楽
いくいく	(副)	おく	置く	てうがく	調楽
さいく	細工	がうおく	剛臆	とうがく	等覚
からきざいく	唐木細工	ききおく	聞き置く	めうがく	妙覚
したざいく	下細工	さしおく	さし置く	ぎやうがく	行学
くにざいく	国細工	めしおく	召し置く	しゃうがく	正覚
ひものざいく	檜物細工	うちおく	うち置く	じゃ	
きゃらざいく	伽羅細工	おもておく	面置く	うどうしゃうがく	成等正覚
だいく	大工	ねおく	寝起く	ちやうがく	定額
いっときだいく	一時大工	こころのおく	心の奥	らうちゅうかく	老中格
ないぐ	内供	いひおく	言ひ置く	ががく	雅楽
はいく	俳句	おもひおく	思ひおく	かかぐ	掲ぐ
よびいく	呼び生く	おほおく	大奥	すががく	清掻く
いのちをいく	命を生く	みおく	見置く	ぎがく	伎楽
うく	浮く	とりおく	取り置く	せきがく	碩学
うく	受く	こころおく	心置く	つきかく	突き欠く
うぐ	穿ぐ	ところおく	所置く	ぬぎかく	脱ぎ掛く
		すゑおく	掘ゑ置く	ねぎかく	折ぎ懸く

ひきかく	引き掛く	めにかく	目に懸く	かべしたちをか	壁下地をか
しらがかく	新羅楽	そばめにかく	側目にかく	いのちをか	命を懸く
かくかく	羅く斯く	ごくもんにかく	獄門にかく	てをか	手を搔く
こくかく	国学	はねかく	羽搔く	ことをか	事を欠く
ちよくかく	勅額	まよねかく	眉根搔く	はなをか	鼻を欠く
ちゃうろくかく	丈六かく	いまはかく	今はかく	くびをか	首を搔く
なげかく	歎かく	ひかく	秘閣	くびをか	首を懸く
なげかく	投げ掛く	ひかく	非学	ねくびをか	寝首を搔く
こかく	古学	いひかく	言ひ掛く	おもひをか	思ひを懸く
さがく	左楽	おもひかく	思ひ懸く	くるまをか	車を懸く
しかく	仕掛く	ひしゅひかく	非修非学	めをか	目をかく
しがく	仕覚	ふかく	不覚	うらをか	裏をか
しがく	仕楽	ぶかく	舞楽	こりをか	垢離をか
おしかく	押し掛く	こまかく	高麗楽	むねにやすりをか	胸に鱧をか
たくしかく	(動)	みかく	見掛く	かうぶりをか	冠を掛く
つくしがく	筑業楽	みがく	磨く	ころをか	心を掛く
まくしかく	まくし掛く	おしみかく	押し磨く	うんかく	雲客
けしかく	嗾く	たたみかく	畳み掛く	げっけいうんかく	月卿雲客
さしかく	差し掛く	よみかく	読み掛く	さんかく	縁覚
たまごのしかく	卵の四角	つくりみがく	造り磨く	ぐんかく	軍学
しゅしがく	朱子学	きらをみがく	綺羅を磨く	けんかく	劍客
すがく	巢絡く	そめかく	染め懸く	はっしゅうけんかく	八宗兼学
かすかく	数書く	ねめかく	ねめ掛く	さんかく	三角
よせかく	寄せ掛く	ゆかく	行かく	さんかく	散楽
かたかく	片掛く	しょかく	所学	しんかく	心学
うちかく	打ち欠く	くだらかく	百済楽	たかだちんかく	高駄賃かく
うちかく	うち掛く	おりかく	織り懸く	でんかく	田楽
たちかく	立ち楽	きりかく	切り掛く	しばでんかく	芝田楽
まちかく	待ち掛く	すみきりかく	隅切り角	ひんかく	賓客
いっかく	一角	くりかく	繰り懸く	ぶんかく	文学
せっかく	折角	はしりかく	走り書く	ほんかく	本覚
なっかく	夏かく	せりかく	迫り掛く	もんかく	門客
ひっかく	引つ駈く	なのりかく	名告り掛く	らんかく	蘭学
ぶっかく	仏閣	ふりかく	振り掛く	くわんかく	勧学
てかく	手書く	よりかく	繕り掛く	きく	菊
でかく	出懸く	をりかく	折り懸く	きく	利く
すてかく	捨て書く	さるかく	猿楽	きく	聞く
なでかく	撫で角	やまとさるかく	大和猿楽	きぐ	木具
とかく	(副)	あふみさるかく	近江猿楽	しうきく	織物
いとかく	(連語)	ふるかく	古格	くぎがきく	釘が利く
ことかく	事欠く	くれかく	呉楽	そがぎく	承和菊
ながく	永く	ぬれかく	濡れ掛く	こぎく	小菊
まけながく	ま日長く	ころろかく	心かく	こぎく	漕ぎ来
いちはなかく	一端駈く	くわかく	過客	さきく	幸く
ふながく	船楽	せわかく	世話かく	ことさきく	言幸く
こまたにかく	小股にかく	ゐかく	居懸く	まさきく	真幸く
てにかく	手にかく	さきをかく	先を駈く	かたきく	片聞く
おこほにかく	(連語)	わきをかく	脇を搔く	うちきく	うち聞く
にじをくびにかく	二字を首に懸く	たかごしをか	高腰を掛く	くちきく	口利く
		はしをか	橋を掛く	たちきく	立ち聞く
みみにかく	耳に掛く	くちをか	口をか	いっきく	一拗

てきく	手利く	だいこく	大黒	けんごく	兼国
みみのやくにきく	耳の役に聞く	れいこく	例刻	さんごく	三國
おとにきく	音に聞く	くわいこく	廻國	しんごく	神國
なにきく	名に聞く	うごく	動く	せんごく	千石
こみにきく	小耳に聞く	さうごく	相剋	てんごく	典獄
ほのきく	仄聞く	とうごく	東國	てんごく	謡曲
みみきく	耳聞く	しゃうごく	相國	ほんてんごく	梵天國
ゆきく	往き来	じゃうごく	上國	にんごく	任國
うらぎく	裏菊	じゃうごく	上刻	をんごく	遠國
かへりきく	還り聞く	だいしゃうごく	大相國	さく	作
もりきく	漏り聞く	うしゃうごく	右相國	さく	朔
わきく	脇句	さしゃうごく	左相國	さく	笏
こぐちをきく	小口をきく	ちゅうごく	中刻	さく	(動)
おとがひをきく	頤をきく	ちゅうごく	中國	さく	放く
みみをきく	耳をきく	ろうごく	漏刻	さく	割く
ぜんきく	禪璣	こころうごく	心動く	さく	幸く
くく	漏く	とうはっかごく	東八箇國	さぐ	下ぐ
ぐぐ	供具	ほくごく	北國	ざぐ	座具
あくく	悪口	げごく	下國	さいさく	細作
おせぐく	(形動)	げごく	下刻	かうさく	視告朔
たちくく	たち潜く	こごく	胡國	かうざく	警策
たにぐく	谷藁	ごごく	五穀	ざうさく	造作
ろくぐ	六具	しごく	四國	とうさく	東作
けく	(副)	じごく	二黒	まうさく	申さく
けく	(連語)	しごく	至極	きやうざく	景迹
あげく	挙げ句	はしごく	走しごく	きやうざく	警策
さけく	幸く	ありんすごく	ありんす國	しゃうさく	匠作
をしけく	惜しけく	たごく	他國	しにばながさく	死に花が咲く
やすけく	安けく	ちごく	地獄	ほにほがさく	穂に穂が咲く
つけく	付け句	はちだいごごく	八大地獄	むかさく	向か離く
なげく	歎く	こくじやうごごく	黒繩地獄	きさぐ	刮ぐ
たちなげく	立ち歎く	せうねつごごく	焦熱地獄	ごきさぐ	御器提ぐ
にげく	逃げ句	はちねつごごく	八熱地獄	ときさく	解き放く
おほげく	多げく	とうくわつごごく	等活地獄	ひきさく	引き避く
さむげく	寒げく	こほりのごごく	氷の地獄	ひきさぐ	提ぐ
よげく	善げく	あびごごく	阿鼻地獄	まきさく	真木割く(枕)
しるげく	著げく	しゅがふごごく	衆合地獄	くうちやうごごく	空頂黒幟
こく	刻	はちかんごごく	八寒地獄	さくさく	索索
こく	扱く	むけんごごく	無間地獄	らくさく	落索
こく	放く	はちまんごごく	八万地獄	げさく	下作
-こく	石	ぐれんごごく	紅蓮地獄	げさく	外威
ごく	曲	けうくわんごごく	叫喚地獄	げさく	戲作
ごく	極	だい		ささく	(動)
ごく	五苦	けうくわんごごく	大叫喚地獄	ささぐ	捧ぐ
-ごく	(接尾)	いっこく	一刻	うちささぐ	うち捧ぐ
こぐ	(動)	けっこく	關國	しさく	詩作
いこぐ	い漕ぐ	さんじごごく	三十三石	すざく	朱雀
けいこく	傾國	みのこく	巳の刻	したさく	下作
さいこく	西國	ちゃこく	茶國	つちさく	土裂く
ざいこく	在國	わこく	和國	いっさく	一作
たいこく	大國	きんごく	禁獄	はっさく	八朔

ひっさぐ	引っ下ぐ	ふきしく	吹き頻く	たすく	助く
てさく	手作	しくしく	(副)	さだすぐ	時過ぐ
いしにはなさく	石に花咲く	げじく	(動)	せうのむ	小の虫を殺
くがねはなさく	黄金花咲く	こじく	乞食く	しをころしてだ	して大の
うもれぎのはなさく	埋もれ木の 花咲く	ししく	獅子吼	いのむしをたすく	虫を助く
むねさく	胸裂く	かたしく	片敷く	うちすぐ	うち過ぐ
ひさく	杓	そでかたしく	袖片敷く	いのちすぐ	命過ぐ
ひさぐ	拉ぐ	ころもかたしく	衣片敷く	ものずく	物好く
ひさぐ	塞ぐ	けだしく	蓋しく	おもひすぐ	思ひ過ぐ
ひさぐ	霽ぐ	したしく	親しく	ふずく	粉熟
ひさぐ	提ぐ	たちしく	立ち頻く	およずく	(動)
とひさく	問ひ放く	きっしく	(形動)	ちりすぐ	散り過ぐ
めをふさぐ	目を塞ぐ	いとどしく	(副)	ことわりすぐ	理過ぐ
ほさく	(動)	ふとしく	太敷く	せく	節供
-ほさく	(接尾)	おなじく	同じく	せく	咳く
きりこまさく	切り細裂く	にはしく	俄しく	せく	逼く
みさく	見放く	ひしぐ	拉ぐ	せく	塞く
めさぐ	(動)	おひしく	生ひ及く	ぜく	絶句
かたりさく	語り放く	おひしく	追ひ及く	かせぐ	柶ぐ
ふりさく	振り放く	おしひしぐ	押し拉ぐ	かせぐ	稼ぐ
くちわきをさぐ	口脇を下ぐ	とりひしぐ	とり拉ぐ	わくせく	(副)
てをさぐ	手を下ぐ	あらぎもをひしぐ	荒肝を拉ぐ	このかのせく	九日の節句
ことばをさぐ	言葉を下ぐ	しましく	暫しく	おもひせく	思ひ塞く
まをさく	申さく	たましく	玉敷く	ふせく	防く
ふくうけんさく	不空羂索	かすみしく	霞敷く	そく	職
せんざく	穿鑿	いやしく	弥頻く	そく	退く
いたりせんざく	至り穿鑿	ちりしく	散り敷く	-そく	束
たんざく	短冊	ふりしく	降り敷く	ぞく	俗
つんざく	劈く	ふりしく	降り頻く	そぐ	殺ぐ
もんざく	文作	をりしく	折り頻く	いそく	夷則
くわんざく	官爵	われじく	我じく	いぞく	異賊
しく	四苦	ゐしく	居敷く	いそぐ	急ぐ
しく	及く	すく	秀句	いそぐ	争ぐ
しく	若く	すく	好く	さいそく	催促
しく	敷く	すく	透く	ざいぞく	在俗
しく	頻く	すく	食く	へいそく	幣束
-しく	(助動+接尾)	すく	剃く	いうそく	有識
じく	慈救	すく	結く	きうぞく	九族
あしく	悪しく	すく	滝く	さうぞく	装束
いしく	石工	すぐ	過ぐ	さうぞく	装束く
いしく	色及く	すぐ	(動)	なえさうぞく	萎え装束
さいしく	彩色く	すぐ	直	ひのさうぞく	昼の装束
かしく	恐	いすぐ	溜ぐ	こはさうぞく	強装束
かしく	瘁く	こえずぐ	越え過ぐ	わらはさうぞく	童装束
かしく	炊く	きすぐ	生直	つばさうぞく	壺装束
たかしく	高敷く	ひきすぐ	引き過ぐ	しらさうぞく	白装束
ふとたかしく	太高敷く	さしすぐ	差し過ぐ	かりさうぞく	狩装束
きしく	来及く	すすく	煤く	とのゐさうぞく	宿直装束
こきしく	扱き敷く	すすぐ	濯ぐ	せうそく	消息
ときじく	時じく	いすすく	(動)	そうぞく	僧俗
		うすすく	(動)	たうぞく	盜賊

だうぞく	道俗	ひそく	秘色	たまとく	玉と砕く
ばうぞく	(形動)	ふそく	不足	はくたく	樽餽
ふうぞく	風俗	ふぞく	風俗	おもひくたく	思ひ砕く
しゃうぞく	装束	ふぞく	付属	てをくたく	手を砕く
しゃうぞく	装束く	けふそく	脇息	みをくたく	身を砕く
によ		かう		こころをくたく	心を砕く
うばうしゃうぞく	女房装束	ぐわんじらふそく	仰願寺蠟燭	かんたんをくたく	肝胆を砕く
くわじしゃうぞく	火事装束	あひづらふそく	会津蠟燭	ごたく	御託
くろしゃうぞく	黒装束	ひやくめらふそく	百目蠟燭	ここたく	(副)
しろしゃうぞく	白装束	とほそく	遠退く	したく	支度
ひゃうそく	平仄	みそぐ	禊ぐ	したく	(動)
きょうぞく	凶賊	むそく	無足	としたく	年長く
れうぞく	料足	かりそく	刈り除く	ふみしたく	踏みしだく
きそく	気色	しりぞく	退く	すだく	集く
ぎぞく	義賊	くわそく	花族	せたぐ	虐ぐ
こぎそく	漕ぎ退く	きんそく	禁足	たたく	(動)
ぐそく	具足	けんぞく	眷族	たたく	敵く
たうせいぐそく	当世具足	げんぞく	還俗	いたたく	頂く
きくそく	鞠足	さんぞく	三族	ほしをいたたく	星を戴く
こぐそく	小具足	しんぞく	真俗	そだたく	(動)
ぞくぞく	(副)	しんぞく	親族	くちたたく	口叩く
みつぐそく	三つ具足	むじゃうじんそく	無常迅速	はたたく	霹靂く
いへのぐそく	家の具足	せんぞく	懸擲	しばたたく	厘叩く
うすやくそく	薄約束	ながもちにんそく	長持人足	てりはたたく	照りはたたく
にゃくぞく	若族	ほんぞく	凡俗	ひたたく	(動)
うらやくそく	裏約束	しゅんそく	駿足	またたく	瞬く
けそく	華足	たく	鐸	めたたく	目叩く
こそぐ	刮ぐ	たく	長く	めたたく	瞬く
さそく	早足	たく	焚く	こつばこをたたく	骨箱を叩く
しそく	紙燭	たく	箱く	ほほげたをたたく	頬桁を叩く
しぞく	氏族	たく	柶	おとがひをたたく	頤を叩く
しぞく	親属	たぐ	(動)	そったく	啐啄
しぞく	退く	あだく	(動)	まったく	全く
なましぞく	生親族	いたく	(副)	やふねたく	八船箱く
そそく	(動)	いだく	抱く	はたく	(動)
そそく	注く	いといたく	(連語)	はだく	(動)
そそく	(動)	うたく	(動)	なはたく	糶たく
そそぐ	濯ぐ	うだく	抱く	こころをこにはたく	心を粉には
みなそそく	水注く(枕)	たうだく	手抱く		たく
いはそそく	岩注く	どうたく	銅鐸	ひたく	日關く
せぞく	世俗	ふうたく	風鐸	ふたぐ	塞ぐ
いちぞく	一族	らうたく	浪宅	かたふたぐ	方塞ぐ
いっそく	一束	しりうたぐ	睨ぐ	らふたく	薦長く
ひっそく	逼塞	かたぐ	担ぐ	しへたく	虐ぐ
べっそく	別足	かたぐ	傾ぐ	またぐ	急ぐ
てそく	手燭	ひきかたぐ	引き担ぐ	またぐ	跨ぐ
ことそぐ	事關ぐ	あきたく	秋關く	みだく	乱く
のぞく	臨ぐ	こきだく	(副)	むだく	抱く
さしのぞく	さし覗く	そきだく	(副)	かきむだく	かき抱く
はそく	把捉	くだく	砕く	たむだく	手抱く
うばそく	優婆塞	そくたく	属託	もたぐ	攜ぐ

ふせやたく	伏せ屋焼く(枕)	いつく	傳く	うざつく	(動)
かりたく	仮宅	いつく	射付く	しつく	(動)
くわたく	火宅	いづく	何処	しづく	(動)
さんがいのくわたく	三界の火宅	いつぐ	い次ぐ	あしづく	足突く
ゐたく	居宅	おいづく	老い就く	かしづく	(動)
ゑたく	(動)	かいつく	かい付く	もてかしづく	もて傳く
きりふ	霧不断の香	あひたいづく	相對尽く	さしつく	差し付く
だんのかうをたく	を焚く	しんていづく	心底尽く	さしつぐ	さし次ぐ
いらかや	薨破れては	けんべいづく	権柄尽く	あせしづく	汗しづく
おれてはきりふ	霧不断の	くうづく	功就く	おとしつく	落とし付く
だんのかうをたく	香を焚く	どうづく	どう突く	ぬしづく	主付く
わらをたく	麩を焚く	あいぎやうづく	愛敬づく	そでのしづく	袖の雫
しんたく	神託	かづく	潜く	すゑの	
いのちのせんたく	命の洗濯	かづく	被く	つゆもとのしづく	末の露本の雫
ふんだく	(副)	かつぐ	担ぐ	おとがひのしづく	頤の雫
ちく	軸	ひきかづく	引き被く	やまのしづく	山の雫
ちぐ	値遇	あしがたく	足がづく	ふしづく	柴漬く
いちぐ	一具	ちかづく	近づく	へしつく	押し付く
ちくちく	(副)	ぬかづく	額突く	あめしづく	雨雫
ばくちく	爆竹	かひかづく	買ひ被く	たのもしづく	頼もし尽く
はりくちく	張りくちく	きつく	来着く	よしづく	由付く
しちく	糸竹	きづく	築く	ぞんじづく	存じ付く
しちく	紫竹	あきづく	秋づく	うすづく	臼搗く
せちく	節供	いきつく	息つく	せつく	責付く
たちく	立ち来	いきつく	行き着く	せつく	節供
かたちぐ	片ちぐ	いきづく	意気尽く	ぜつく	絶句
ねちく	拗く	いきづく	息衝く	くせづく	癖付く
たうらいのちぐ	当来の値遇	かきつく	かき付く	こそづく	五節句
はちく	淡竹	ききつく	聞き付く	きくのせつく	菊の節句
しゃちく	車軸	ききつぐ	聞き継ぐ	ななくさのせつく	七種の節句
こんちく	坤軸	たきぎつく	薪尽く	くさもちのせつく	草餅の節句
てんちく	天竺	けしきづく	気色づく	あやめのせつく	菖蒲の節句
にんちく	人畜	たきつく	焚き付く	もものせつく	桃の節句
くわんちく	巻軸	たたきつく	敲き付く	おほせつく	仰せ付く
つく	(名)	たてひきづく	立て引き尽く	あだつく	徒つく
つく	(名)	ふきつく	吹き付く	いたづく	労く
つく	月	やきつく	焼き付く	うだつく	(動)
つく	銃	うぐづく	(動)	かたづく	片付く
つく	付く(動)	だくつく	(動)	やまかたづく	山片付く
-つく	付く(接尾)	とくつく	徳つく	うみかたづく	海片づく
つく	潰く	けつく	結句	うちつぐ	うち継ぐ
つく	尽く	にげづく	似げづく	おちづく	落ち着く
つく	(動)	こはげづく	恐気づく	くちづく	口付く
つく	突く	ほふげづく	法気付く	けちつく	(動)
つく	築く	うごつく	驟く	たちつぐ	立ち継ぐ
つく	槻	おこつく	(動)	いのちづく	命尽く
-づく	(接尾)	おこづく	(動)	まちづく	待ち付く
つぐ	継ぐ	たてこづく	(動)	しりもちづく	尻餅つく
つぐ	告ぐ	をとこづく	男尽く	つつく	潰く
あづく	預く	びこづく	(動)	うづく	(動)
いつく	斎く	さづく	授く	じづく	実尽く

おもひつづく	思ひ続く	ぶつぐ	仏具	びろつく	(動)
ぶつづく	(動)	しょうぶづく	勝負尽く	いんぐわづく	因果づく
みづづく	水漬く	かぶづく	頭衝く	ゐづく	居着く
でづく	重五	だんがふづく	談合尽く	ゑづく	嘔吐く
いてづく	凍てづく	ゆふづく	夕づく	ゆゑづく	故付く
そでづく	袖漬く	いへづく	家着く	わうずいをつく	黄水をつく
そでつぐ	(連語)	ほづく	(動)	じゃうをつく	状をつく
かってづく	勝手尽く	ほづく	発句	きををつく	氣を付く
あひてづく	相手尽く	かほづく	顔尽く	いきをつぐ	息を継ぐ
もてづく	もて付く	ひゅうまづく	(動)	くびすをつぐ	踵を継ぐ
どづく	(動)	またまつく	真玉つく(枕)	ごどをつく	後度を突く
とつぐ	嫁ぐ	みつく	見付く	はなをつく	鼻を突く
とつぐ	嫁ぐ	みづく	水漬く	ぜにをつく	銭をつく
ことづく	言付く	みつぐ	見継ぐ	しのをつく	篠を突く
なづく	懐く	うみつく	生み付く	ものをつく	物を吐く
じなづく	(動)	さかみづく	酒みづく	くびをつぐ	首を継ぐ
たたなづく	(動)	こみつく	込み付く	めをつく	目を着く
いひなづく	言ひ名付く	しみつく	染み着く	くもをつく	雲を衝く
ふなづく	(動)	しみつく	凍み付く	こころをつく	心を付く
せう	小を捨て大	なきしみづく	泣きしみづく	さんをつく	贊を付く
をすてだいに	につく	すみつく	住み着く	うんつく	(名)
したでにつく	下手につく	ふみつく	踏み付く	いんえんづく	因縁づく
えりもとにつく	襟元に付く	めをみつく	目を見付く	がんづく	眼付く
よをひにつぐ	夜を日に継ぐ	きめつく	極め付く	なかんづく	就中
えりにつく	襟に付く	ためつく	矯め付く	きんぎんづく	金銀尽く
ちりにつぐ	塵に継ぐ	ねめつく	睨め付く	けんづく	権尽く
こころにつく	心に付く	もやつく	(動)	いっしんづく	一心尽く
ところにつく	所に付く	よづく	世付く	なんづく	難付く
くらゐにつく	位に即く	まくらづく	枕付く(枕)	じめんづく	目面尽く
えんにつく	縁に付く	ありつく	在り付く	でく	木偶
とむねづく	と胸突く	ありつく	有り付く	でく	出来
はづく	八苦	おりつぐ	織り次ぐ	いでく	出で来
きはづく	際付く	かりつぐ	借り次ぐ	まうでく	詣で来
しくはづく	四苦八苦	きりつく	切り付く	ゆふでく	(名)
かたはづく	片端付く	すりつく	摺りつく	までく	詣で来
おもてはづく	表八句	かたりつぐ	語り継ぐ	もてく	持て来
とばづく	(動)	とりつく	取り付く	まるでく	参出来
いひつく	言ひ付く	ぬりつく	塗り付く	とく	徳
いひづく	言ひ尽く	はりつく	磔く	とく	得
いひつぐ	言ひ継ぐ	いきはりづく	意気張り尽く	とく	着く
いひつぐ	言ひ告ぐ	かぶりつく	髻り付く	とく	溶く
おひつぐ	生ひ継ぐ	むさばりつく	(動)	とく	解く
かひつく	飼ひ付く	めりつく	(動)	とく	説く
こびつく	こび付く	あもりつく	天降り著く(枕)	とく	疾く
そひつく	添ひ付く	よりつく	寄り付く	とぐ	遂ぐ
しまひつく	仕舞ひつく	あれつぐ	生れ継ぐ	せいとく	勢徳
やまひづく	病づく	くされつく	鎖れ付く	だいとく	大徳
おもひつく	思ひ付く	うまれつく	生まれつく	ういとく	有徳
よびつぐ	呼び次ぐ	こころつく	心付く	さうどく	瘡毒
かたらひつく	語らひ付く	ひとごころつく	人心付く	さうどく	騒動く
ぶつく	仏供	くしろつく	劔着く(枕)	へうとく	表徳

ぎやうとく	行徳	だいるとく	大威徳	ひにく	皮肉
しゃうとく	生得	なをとぐ	名を遂ぐ	みにく	醜
しゅうとく	宿徳	ここ		あやにく	(形動)
しょうとく	(名)	ろにやいばをとぐ	心に刃を磨ぐ	にんにく	忍辱
おどく	(動)	おとがひをとく	頤を解く	じひにんにく	慈悲忍辱
かどく	家督	けんとく	見徳	にうわにんにく	柔和忍辱
きどく	来と来	げんとく	験得	ぬく	温
きどく	奇特	さんどく	三徳	ぬく	抜く
せきどく	尺牘	さんどく	三毒	ぬく	貫く
せきどく	碩徳	しんどく	真読	ぬく	脱く
ひきどく	引き解く	ちんどく	鳩毒	すがぬく	菅貫く
くどく	功德	てんどく	転読	うなねつきぬく	頸根つきぬく
くどく	口説く	なく	泣く	ぬくぬく	(副)
かきどく	(動)	なく	鳴く	かけぬく	駆け抜く
ぐわんいしくどく	願以此功德	-なく	(ぬあく)	しぬぐ	凌ぐ
とくとく	疾く疾く	なぐ	和ぐ	しじぬく	繁貫く
ふくとく	福徳	なぐ	雍ぐ	まがちしじぬく	真楫繁貫く
よくとく	慾得	いなく	(動)	だしぬく	出し抜く
かけどく	賭け徳	うなぐ	(動)	はせぬく	馳せ抜く
ごとく	五徳	かかなく	(動)	かたぬぐ	肩脱ぐ
ことごとく	悉く	とりがなく	鶏が鳴く(枕)	うっかたぬぐ	うっ肩脱ぐ
かのごとく	斯くの如く	きなく	来鳴く	おしはだぬぐ	おし肌脱ぐ
あんのごとく	案のごとく	しきなく	頻鳴く	もろはだぬぐ	もろ諸肌脱ぐ
じどく	侍読	はしなく	端無く	かどぬく	角抜く
としどく	歳徳	つなぐ	繋ぐ	つなぬく	貫く
そどく	素読	くら	暗かりに鬼	あへぬく	合へ貫く
うちどく	うち解く	がりにおにつなぐ	つなぐ	まぬく	間抜く
しちどく	七徳	ときとなく	時となく	こまぬく	(動)
じつどく	十徳	いつとなく	何時となく	てをこまぬく	手を拱く
はつどく	八徳	わななく	(動)	たまぬく	玉貫く
かへってどく	却って説く	ねになく	音になく	ふみぬく	踏み抜く
とどく	都督	ねなく	音泣く	ふみぬく	踏み脱く
ゆきどく	行き届く	しばなく	屢鳴く	さんずん	三寸俎を見
きどく	気の毒	こひなく	乞ひ泣く	まないたをみぬく	抜く
みどく	身の徳	こひなく	恋ひ泣く	もぬく	蛭く
ひとく	(副)	あそびなぐ	遊びなぐ	つらぬく	貫く
おもひとく	思ひ解く	あへなく	(形連用)	なん	
しょうぶどく	勝負得	みなぐ	身投ぐ	だたまをつらぬく	涙玉を貫く
おほどく	(動)	みなぐ	見和ぐ	ふりぬく	振り抜く
しほどく	潮どく	いくばくもなく	幾何もなく	あかをぬく	垢をぬく
いほどく	言ひ解く	うづらなく	鶉鳴く(枕)	きをぬく	気をぬく
みどく	見解く	なごりなく	名残りなく	はだをぬぐ	膚を脱ぐ
むどく	無徳	ころろなぐ	心和ぐ	めをぬく	目を抜く
もどく	(動)	わなく	絞く	ほとけのめをぬく	仏の目を抜く
さしもどく	(動)	さうみなく	相違なく	ねぐ	労ぐ
ひもとく	紐解く	ねをなく	音をなく	ねぐ	折ぐ
ひもとく	繻く	こくびをなぐ	小首を投ぐ	のく	退く
おびひもとく	帯紐解く	みをなぐ	身を投ぐ	あかのく	閻伽の具
しょどく	所得	にく	擲	ひきのく	引き退く
うらとく	うら解く	こつにく	骨肉	うげのく	穿け除く
こころとく	心解く	あなにく	あな憎	しのぐ	凌ぐ

こしのく	腰の匂	つはく	唾吐く	うらひびく	浦響く
さしのか	さし除く	いっばく	一白	つまびく	爪引く
みちのか	陸奥	いかつはく	厳つはく	つまびく	爪弾く
もののぐ	物の具	げっぱく	月迫	しょびく	しょ引く
いへのものぐ	家の物の具	しつはく	質朴	あからびく	赤ら引く
をののく	戦く	はっぱく	八白	しりびく	後引く
くひのか	食ひ退く	ろっぱく	六白	こころびく	心引く
いへのぐ	家の具	ひはく	飛白	をびく	誘く
はらへのぐ	袂への具	ぬひはく	縫ひ箱	やつかをひく	矢束を引く
かみのく	上の匂	のたまはく	宣はく	つをひく	唾をひく
しものく	下の匂	おもはく	思はく	あしてをひく	足手を引く
ゐのか	居退く	わらはぐ	童ぐ	くしのはをひく	櫛の齒を挽く
はく	白	きりはく	切り箱	うまをひく	馬を引く
はく	箔	すりはく	摺り箱	みをびく	水脈引く
はく	愧	とりはく	取り佩く	ゆみをひく	弓を引く
はく	佩く	もろはく	諸白	めをひく	目を引く
はく	掃く	じゃうじゃ		ちゃをひく	茶を挽く
ばく	糞	うきちもろはく	上上吉諸白	おちゃをひく	お茶を挽く
はぐ	矧ぐ	いたみもろはく	伊丹諸白	ゆをひく	湯を引く
あはく	喘ぐ	くだりもろはく	下り諸白	ふく	福
あばく	(動)	げたをはく	下駄を履く	ふく	(動)
あばく	発く	すんばく	寸白	ふく	更く
いはく	曰く	めんばく	面縛	ふく	吹く
けいはく	軽薄	くわんばく	関白	ふく	振く
そらけいはく	空軽薄	あるじくわんばく	主関白	ふく	暮く
たいはく	太白	ひく	引く	ぶく	服
へいはく	幣帛	びく	比丘	ぶく	仏供
のたうばく	宣ばく	びく	尾句	ぶぐ	河豚
じゃうはく	上白	かいひく	掻い弾く	ぶぐ	武具
くわうはく	黄白	うけひく	承け引く	あふぐ	仰ぐ
かはく	河伯	すびく	(動)	さしあふぐ	さし仰ぐ
こきばく	(副)	そびく	聳く	ふりあふぐ	振り仰ぐ
せきばく	寂寞	そびく	(動)	いぶく	息吹く
ひきはく	引き佩く	すそびく	裾曳く	しほさいふぐ	潮前河豚
じんぎはく	神祇伯	なつそびく	夏麻引く(枕)	だいふく	大福
くはく	琥珀	かたひく	片引く	だいふく	大服
いくばく	幾何	みちびく	導く	ついふく	追福
そくばく	若干	よっびく	よっ引く	ついふく	追捕
ここばく	(副)	うでひく	腕ひく	らいふく	礼服
そこばく	若干	そでひく	袖引く	がうふく	降伏
さばく	佐幕	たてひく	立て引く	こうふく	口腹
さばく	捌く	まどひく	惑ひ来	たうふく	当腹
いちぶんをさばく	一分を捌く	なびく	靡く	だうふく	道服
うしはく	頷く	かなびく	かな引く	てうふく	朝服
さしはく	さし佩く	たなびく	棚引く	てうふく	調伏
すばく	寸白	うちなびく	うち靡く	どうふく	胴服
いそはく	争はく	つなびく	綱曳く	きやうふく	軽服
いくそばく	幾そばく	くさきもなびく	草木も靡く	しゃうふく	尚復
たはく	痺く	てぐすねひく	手薬煉引く	ちゅうふく	重服
かたはく	片白	ひひく	疼く	しょうふく	承服
のたばく	宣ばく	ひびく	響く	おふく	御福

おぶく	御仏供	ほんぶく	本復	ちゃうしきまく	定式幕
かぶく	(動)	-ぶく	(助動連用)	ひきまく	引き幕
どちかぜがぶく	どち風が吹く	へぐ	剃ぐ	みづひきまく	水引幕
きぶく	忌服	あへく	喘ぐ	ふきまく	吹き捲く
しゃくぶく	折伏	さへく	(動)	じゃくまく	寂寞
ごぶく	五福	ことさへく	言さへく(枕)	-けまく	(「けむ」ク語法)
ごぶく	呉服	なへぐ	蹙ぐ	あげまく	揚げ幕
ごぶく	御福	あしなへぐ	蹙へぐ	かけまく	懸けまく
ごぶく	業苦	しぬべく	死ぬべく	こまく	小幕
じぶく	時服	まへく	前句	ざまく	(形動)
じぶく	十九	くるべく	転べく	ひざまく	膝枕く
しぶく	洗く	ほく	惚く	しまく	(動)
しぶく	繁吹く	ほく	祝く	ひゃうしまく	拍子幕
そぶく	素服	ほぐ	反古	おしまく	おし巻く
うそぶく	嘯く	めいぼく	面目	さしまく	さし纏く
そらうそぶく	空嘯く	けうぼく	鼻木	さしまく	差し任く
かたぶく	傾く	せうぼく	小僕	かたまく	(動)
うちかたぶく	うち傾く	せうぼく	樵牧	はるかたまく	香かたまく
こくびをかたぶく	小首を傾く	どうぼく	童僕	のたまく	(名)
かうべをかたぶく	頭を傾く	おほく	多く	うちまく	内幕
ちぶく	地幅	しくほく	(副)	こそでまく	小袖幕
はちぶく	蜂吹く	たくぼく	啄木	あとまく	後幕
いっぶく	一腹	だくぼく	(名)	なまく	糞糞
うつぶく	俯く	ぼくぼく	(副)	はなのまく	花の幕
せっぶく	切腹	はちぼく	八木	まんのまく	幔の幕
ことぶく	寿く	しっぼく	卓袱	うはまく	上幕
はとぶく	鳩吹く	ことほく	言祝く	さはまく	さは巻く
まかねぶく	真金吹く(枕)	にぼく	二木	きょじつひまく	虚実皮膜
きつねぶく	狐福	ふぼく	浮木	たままく	玉巻く
はぶく	羽振く	まうきのふぼく	盲亀の浮木	みまく	見まく
はぶく	省く	かむぼく	神祝く	かすみまく	儼幕
しはぶく	咳く	じょぼく	如木	ゑみまく	笑みまく
すはぶく	咳く	かんぼく	翰墨	まくらまく	枕枕く
うちはぶく	うち羽振く	さんぼく	三木	きりまく	切り幕
ふぶく	(動)	さんぼく	散木	はるまく	春設く
ほふぶく	法服	しんぼく	神木	くろまく	黒幕
おほぶく	大服	めんぼく	面目	したをまく	舌を巻く
おもぶく	趣く	まく	(動)	りをまぐ	理をまぐ
しゅぶく	修復	まく	枕く	しんまく	慎莫
ちょぶく	除服	まく	巻く	みじんまく	身慎莫
ふうぶく	風呂吹く	まく	蒔く	ちんまく	陣幕
くわぶく	禍福	まく	任く	いきまく	生き身供
はなぶえをぶく	鼻笛を吹く	まく	設く	はらみく	孕み匂
あつものにこ	麩に懲りて	-まく	(「む」ク語法)	むく	無垢
りてなますをぶく	脛を吹く	まぐ	覓ぐ	むく	向く
あんぶく	按摩	いしやうまく	衣裳幕	おむく	御無垢
げんぶく	元服	かまく	(動)	きむく	黄無垢
はんげんぶく	半元服	さかまく	逆巻く	あざむく	欺く
さんぶく	三伏	なかまく	中幕	おにをあざむく	鬼を欺く
せんぶく	先腹	いきまく	息巻く	そむく	背く
びんぶく	贗幅	あさぎまく	浅葱幕	うぞむく	嘯むく

とりそむく	取り背く	つつめく	囁く	だいたいもく	題目
よそそむく	世を背く	とめく	尋め来	ひげだいまく	鬚題目
たむく	手向く	かどめく	才めく	でうもく	鳥目
ことむく	(動)	わざとめく	態とめく	でうもく	条目
はむく	羽向く	とどめく	轟めく	みゃうもく	名目
はむく	齒向く	ひとめく	人めく	しきもく	式目
そばむく	側向く	ほとめく	(動)	きんこくもく	金剋木
おもむく	趣く	しなめく	(動)	ごもく	芥
とりむく	取り向く	はなめく	花めく	ぢもく	除目
しろむく	白無垢	ぢよなめく	(動)	ぢぢもく	小除目
ええうに	茶籠に餅の	ののめく	(動)	あきぢもく	秋の除目
もちのかはをむく	皮をむく	ほのめく	仄めく	つかさめしのぢもく	司召しの除目
ーめく	(接尾)	はめく	嵌め句	あがためしのぢもく	県召しの除目
あめく	叫喚く	ひひめく	(動)	りんじぢもく	臨時の除目
うめく	呻く	ぶめく	(動)	はるぢもく	春の除目
かかめく	(動)	ほめく	(動)	ふくにんぢもく	復任の除目
ときめく	時めく	おほめく	(動)	けんくわんぢもく	兼官の除目
だくめく	(動)	うちおほめく	(動)	をかめはちもく	岡目八目
むくめく	轟めく	ごほめく	(動)	びもく	眉目
こめく	子めく	いまめく	今めく	しゅもく	撞木
おごめく	(動)	なまめく	(動)	てんもく	天目
をこめく	痴めく	うむめく	(動)	だいてんもく	台天目
をごめく	(動)	おやめく	親めく	ちあたうてんもく	茶湯天目
さめく	(動)	ざやめく	(動)	めんもく	面目
ささめく	(動)	ちゃめく	(動)	むめんもく	無面目
さざめく	(動)	つやめく	艶めく	じょりんもく	如鱗木
ざざめく	(動)	そよめく	(動)	やく	厄
うちささめく	(動)	どよめく	(動)	やく	役
ぶざめく	武左めく	いらめく	苛めく	やく	益
さんざめく	(動)	からめく	唐めく	やく	焼く
きしめく	軋めく	がらめく	(動)	きませいやく	肝精焼く
じじめく	(動)	きらめく	煌めく	たいやく	大厄
どしめく	(動)	さらめく	(動)	うちまたがうやく	内股青葉
ひしめく	轟く	ことさらめく	殊更めく	すひかうやく	吸ひ青葉
よしめく	由めく	いまさらめく	今更めく	あをがうやく	青青葉
ごうずめく	上衆めく	はらめく	(動)	けうやく	交易
じゃうずめく	上衆めく	くわくわらめく	(動)	さうやく	草葉
うめきすめく	呻きすめく	いりめく	焦りめく	たうやく	当葉
せめぐ	関ぐ	くるめく	転めく	たうやく	青葉
そめく	騒く	めくるめく	目眩く	どうやく	同役
ぞめく	騒く	はるめく	春めく	めうやく	妙葉
いそめく	勤めく	ふるめく	古めく	やうやく	漸く
こそめく	(動)	いろめく	色めく	かやく	加役
そそめく	(動)	ぞろめく	(動)	かやく	加葉
ひそめく	密めく	とどろめく	轟めく	かかやく	輝く
あだめく	阿娜めく	ひろめく	(動)	はぢかかやく	恥ぢかかやく
ふためく	(動)	をめく	喚く	わかやく	若役
まどひふためく	惑ひふためく	もく	木	わかやく	若やく
かっかちめく	(動)	もく	目	きやく	格
とちめく	(動)	もく	木工	ぎやく	逆
くつめく	(動)	せいもく	聖目	ほうだいぎやく	謀大逆

えうきやく	要脚	かしゃく	呵責	ちゃうちやく	打擲
じゃうきやく	上客	きじやく	気類	ちやくちやく	嫡嫡
あくぎやく	悪逆	びくしゃく	(副)	らくちやく	落着
ごぎやく	五逆	ろくしゃく	六尺	けちやく	家嫡
りんじきやく	臨時客	げしゃく	外戚	げちやく	下着
かたきやく	敵役	こしゃく	古借	たちやく	立ち役
いちきやく	一客	こしゃく	小類	ちちやく	茶茶むちやく
はちぎやく	八逆	ごしゃく	五尺	むしんしよちやく	無心所著
つきやく	月役	さしやく	さし焼く	きんちやく	巾着
さっきやく	早却	たしやく	他借	まへぎんちやく	前巾着
めっきやく	滅却	としやく	年役	せんちやく	染着
もっきやく	没却	あまのじやく	天の邪久	もんちやく	捫着
おもてきやく	面客	ばしやく	馬借	れんちやく	連著
はきやく	破却	ひしやく	飛錫	つつやく	囃く
ひきやく	飛脚	あひじやく	相酌	たてやく	立て役
あひきやく	相客	かひげひしやく	魁笏柄杓	どやく	(動)
ちゃうびきやく	定飛脚	くわんじんびしやく	勧進柄杓	あとやく	後厄
つぎびきやく	懸ぎ飛脚	にふじやく	入寂	かまどやく	竈役
さんどびきやく	三度飛脚	ましやく	間尺	なんどやく	納戸役
はやびきやく	早飛脚	みしやく	(動)	おなんどやく	御納戸役
ほうぐみきやく	棒組み客	うちみしやく	(動)	おとなやく	大人役
いろきやく	色客	しゅじやく	朱雀	はなやぐ	華やぐ
ぬきやく	逢格	じよしやく	叙爵	こにやく	茹薺
いちげんきやく	一見客	ゑしやく	会釈	にょにやく	女若
だいじんきやく	大尽客	かんじやく	閑寂	つぼねやく	局役
やくやく	漸漸	けんじやく	剣尺	はやく	早く
ひやくやく	百葉	さんじやく	三尺	さはやく	爽やぐ
こしぬけやく	腰抜け役	しんしやく	斟酌	あひやく	相役
こやく	巨益	たんじやく	短冊	かいひやく	開白
さやぐ	(動)	ねんじやく	年爵	かいびやく	開贈
あざやぐ	鮮やぐ	ばんじやく	磐石	けいひやく	啓白
けざやぐ	(動)	だいばんじやく	大磐石	たいひやく	当百
ことさやぐ	言さやぐ(枕)	なまはんじやく	生半尺	へうひやく	表白
しやく	笏	なからはんじやく	半ら半尺	ちゃうひやく	丁百
しやく	瓊	もんじやく	問籍	ひゃうひやく	(名)
-しやく	勺	りんしやく	恪借	つかひやく	使ひ役
-しやく	尺	れんじやく	連尺	ごひやく	五百
じやく	自葉	くわんしやく	官爵	そびやぐ	聳やぐ
じやく	寺役	ゑんじやく	円寂	ずいはっびやく	随八百
じやく	寂	そんじやく	温石	こごとはっびやく	小言八百
えいしやく	榮爵	うそやぐ	(動)	きまはっびやく	氣儘八百
かいしやく	介錯	そそやく	(動)	さんびやく	三百
すいじやく	垂迹	ほそやぐ	細やぐ	おやく	夫役
わくわうすいじやく	和光垂跡	かたやく	肩灼く	おやく	賦役
ほんちすいじやく	本地垂迹	かたやく	肩灼く	ざふやく	雑役
たいしやく	帝积	ちやく	笛	まへやく	前厄
ないじやく	内戚	ちやく	持葉	だいみやく	代脈
かうしやく	講积	あいちやく	愛着	ろくみやく	六脈
つじがうしやく	辻講积	しうちやく	祝着	しみやく	死脈
きやうじやく	景迹	ほうちやく	宝鐸	じみやく	自脈
わうじやく	冠弱	きやうちやく	京着	すみやく	速やく

けちみやく	血脈	ふけゆく	更け行く	さんきよく	三局
つみやぐ	積み夜具	しゆく	宿	さんきよく	三極
けつみやく	血脈	どうじゆく	同宿	かきよく	鶴翼
いとみやく	糸脈	げしゆく	下宿	よくよく	(副)
ぎんみやく	吟味役	いっしゆく	一縮	ろくよく	六欲
けんみやく	見脈	にじふはっしゆく	二十八宿	こよく	五欲
むやく	無益	あひのしゆく	間の宿	へいしよく	乗燭
かは		ふしゆく	巫祝	いうしよく	有職
おねあらためやく	川船改役	むしゆく	無宿	かうしよく	好色
もっともやく	尤も役	ふたゆく	二行く	たうしよく	当職
そうしやく	奏者役	おちゆく	落ち行く	きやうしよく	京職
りやく	利益	こちゆく	心地ゆく	じゅりやうしよく	受領職
たいりやく	大略	たちゆく	立ち行く	りうしよく	流俗
はうりやく	方略	くたちゆく	落ち行く	おしよく	御職
かざりやぐ	飾り夜具	-もてゆく	もて行く	かしよく	家職
そりやく	粗略	いひもてゆく	言ひもてゆく	きしよく	気色
ぶりやく	武略	なりもてゆく	成りもて行く	こくしよく	国色
ぐわりやく	瓦礫	ことゆく	事行く	らくしよく	落飾
さんりやく	三略	おひゆく	生ひ行く	こじよく	小じよく
りくたうさんりやく	六韜三略	たびゆく	旅行く	ししよく	四職
こころやく	心焼く	ねびゆく	ねび行く	ししよく	紙燭
うしろやく	後ろ厄	きへゆく	来経行く	るすしよく	留守職
わやく	(名)	とめゆく	尋め行く	ひしよく	非職
たをやぐ	(動)	うらのうらゆく	裏の裏ゆく	たいふしよく	大夫職
いんやく	印鑰	ふりゆく	旧り行く	じむしよく	寺務職
かんやく	漢菓	かれゆく	枯れ行く	しゃしよく	社稷
ぐんやく	軍役	こころゆく	心行く	しよしよく	所職
むらかたさんやく	村方三役	よこをゆく	横を行く	くわしよく	華飾
せんやく	先役	よく	避く	かんしよく	寒食
せんやく	仙菓	よく	(副)	しっけんしよく	執権職
せんやく	煎菓	あよく	揺く	しんしよく	神職
てんやく	典菓	げうよく	楽欲	けんだんしよく	檢断職
ねんやく	念約	どうよく	胴欲	てんしよく	天職
おほぼんやく	大番役	きよく	曲	そよぐ	散ぐ
へんやく	変易	えいきよく	郢曲	ちよく	勅
あさ		けいきよく	荆棘	ちよく	直
はらのぐわんやく	朝腹の丸菓	へいきよく	平曲	こちよく	(名)
ゆく	行く	えうきよく	謡曲	ごちよく	五濁
-ゆく	(接尾)	きうきよく	九棘	みちよく	連勅
ゆぐ	湯具	こうぎよく	紅玉	ひよく	比翼
あゆぐ	揺ぐ	とうぎよく	登極	すべよく	術よく
いゆく	い行く	ほくきよく	北極	かふりよく	合力
さかえゆく	栄え行く	しきよく	色欲	とんよく	貪欲
さえゆく	芽え行く	ひきよく	秘曲	らく	洛
さかゆく	栄行く	ぶきよく	部曲	-らく	(接尾)
うまだきゆく	馬だきゆく	しきぶきよく	式部局	あらく	散く
つぎゆく	繕ぎ行く	しやうしやく	尚舍局	えいらく	永楽
ゆきゆく	行き行く	えんきよく	宴曲	おいらく	老いらく
ゆくゆく	(副)	おんぎよく	音曲	けいらく	京洛
ゆくゆく	行く行く	せうなごんきよく	少納言局	けいらく	経絡
あけゆく	明け行く	さんきよく	三曲	さいらぐ	才らぐ

せんざいらく	千歳楽	きくならく	聞くならく	けいくわんらく	活計歎楽
ばんざいらく	万歳楽	きならく	さ鳴らく	ありく	歩く(動)
まんざいらく	万歳楽	いふならく	言ふならく	-ありく	歩く(接尾)
かんすいらく	酣酔楽	むげんならく	無間奈落	ありく	在り来
しゅんでいらく	春庭楽	はちまんならく	八万奈落	すきありく	好き歩く
たいへいらく	太平楽	にらぐ	悴ぐ	つきありく	突き歩く
うらぐ	(動)	さぬらく	さ寝らく	ゆるぎありく	揺るぎ歩く
たぎうらく	打毬楽	しばらく	暫く	しありく	し歩く
せんしうらく	千秋楽	やはらぐ	和らぐ	いひありく	言ひ歩く
まんじうらく	万秋楽	ひらく	開く	とびありく	飛び歩く
しうふうらく	秋風楽	ききひらく	聞き開く	まどひありく	惑ひ歩く
やうらく	要路	まうしひらく	申し開く	たたずみありく	佇み歩く
しゃうらく	上落	たひらぐ	平らぐ	あゆみありく	歩みありく
じゃうらく	常楽	うちひらく	うち開く	あくがれありく	憧れ歩く
ごしゃうらく	後生楽	やうにひらく	陽に開く	まぎれありく	紛れ歩く
ごしゃうらく	五常楽	ひひらく	(動)	ちゅうりく	誅戮
げんじゃうらく	還城楽	ひひらく	疼らく	さかりく	難り来
からく	幸く	いひひらく	言ひ開く	はくりく	博陸
からぐ	絡ぐ	つめひらく	詰め開く	かたりく	語り句
かいからぐ	かい紫ぐ	こころひらく	心開く	あいべつりく	愛別離苦
すべからく	須く	はちをひらく	鉢を開く	をりく	折り句
きらく	帛落	まゆをひらく	眉を開く	あるく	歩く(動)
へきらく	碧落	こふらく	恋ふらく	-あるく	歩く(接尾)
かくらく	隠らく	こてふらく	胡蝶楽	まかりあるく	罷り歩く
ごくらく	極楽	ほふらく	法楽	なめりあるく	滑り歩く
わうじゃうごくらく	往生極楽	じじゅほふらく	自受法楽	はるく	晴るく
ことくらく	胡徳楽	いへらく	言へらく	おもひはるぐ	思ひ晴るく
まくらく	枕く	おもへらく	思へらく	ゆるぐ	揺ぐ
けらく	快樂	しまらく	暫く	ろく	碌
-けらく	(「けり」ク語法)	しゃらく	洒落	ろく	陸
げらく	下落	おしゃらく	御洒落	さいろく	才六
いひけらく	言ひけらく	ゆらく	(動)	けさいろく	毛才六
ささらく	(動)	おゆらく	老ゆらく	かみがたざいろく	上方才六
しらく	白く	じゅらく	入落	あをさいろく	青才六
しらく	(動)	いららく	苛らく	ぜいろく	贅六
しらく	精ぐ	つらく	列らく	かみがたぜいろく	上方贅六
いひしらく	言ひしらく	ひらく	(動)	たいろく	大禄
うすらく	薄らく	かわらぐ	かわらぐ	くわいろく	回禄
おそらく	恐らく	くわらく	華落	こうろく	厚禄
ていたらく	為体	じゃくめつみるく	寂滅為楽	ざうろく	蔵六
じだらく	自墮落	ゑらく	(動)	そうろく	僧禄
はたらく	働く	さんらく	参落	でうろく	調六
ふだらく	幡陀落	ばんずんらく	万春楽	はうろく	焙烙
まんだらく	曼陀羅供	じんわうはちんらく	秦王破陣楽	へうろく	表六
いちらく	一落	さんじゅはちんらく	散手破陣楽	ほうろく	俵禄
-つらく	(「つ」ク語法)	はいろはちんらく	倍臚破陣楽	もうろく	毫六
かづらく	鬘く	ゑてんらく	越天楽	ちやうろく	丈六
ぼつらく	没落	やはんらく	夜半楽	ちやうろく	重六
とらく	藩く	きしゅんらく	喜春楽	わうろく	女王禄
ならく	奈落	くわんらく	歎楽	くわうろく	光禄
ならく	(「なり」ク語法)	くわっ		おろく	お六

おろく (動)	ゐろく	位祿	をんぞうゑく	怨憎会苦
かろく 家祿	くんろく	薰陸	をく	招く
すぐろく 双六	げんろく	元祿	はくをく	白屋
もくろく 目録	じんろく	甚六	きんく	金句
きよくろく 曲象	そう		きんく	禁句
ちよくろく 勅祿	りゃうのじんろく	総領の甚六	こんく	金口
ろくろく 陸陸	まんろく	(名)	こんぐ	金鼓
かけろく 賭け祿	わく	別く	さんぐ	散供
ころく (感)	わぐ	箱ぐ	しんく	真紅
ころく 小六	いわく	(動)	しんく	(形動)
ころく 胡籬	めいわく	迷惑	じんく	甚句
ごろく 五六	きやうわく	狂惑	じんぐ	神供
ごろく 語録	きやうわく	証惑	せんぐ	先駈
すごろく 双六	わうわく	狂惑	てんぐ	天狗
だうちゅうすごろく 道中双六	みえわく	見え分く	でんぐ	伝供
じゃうどすごろく 浄土双六	かわく	(動)	からすてんぐ	鳥天狗
しろく 白祿	しんきがわく	辛気が湧く	このはてんぐ	木の葉天狗
まじろく 瞬ぐ	ごふがわく	業が沸く	ねんぐ	年貢
みじろく 身動く	のらをかわく	(連語)	めんぐ	面工
すずろぐ 漫ろぐ	ききわく	聞き分く	ぢもんく	地文句
そぞろぐ 漫ろぐ	さうぞきわく	装束き分く	れんく	連句
たちろく (寛)	ときわく	解き分く	れんく	聯句
くつろぐ うち寛ぐ	じゃうくわく	城郭		
うちくつろぐ うち寛ぐ	けっくわく	關面		
じつろく 実録	わくわく	分く分く		
せつろく 撰錄	さわく	騒く		
とろく (名)	ささわく	笹分く		
とろく 藩く	うちさわぐ	うち騒ぐ		
おどろく 驚く	たちさわぐ	立ち騒ぐ		
うちおどろく うち驚く	もてさわぐ	もて騒ぐ		
ねおどろく 寝驚く	むねさわぐ	胸騒ぐ		
みみおどろく 耳驚く	そで	袖にみなど		
とどろく 轟く	にみなどのさわぐ	の騒ぐ		
もどろく (動)	こころさわぐ	心騒ぐ		
ひろぐ (動)	さしわく	さし分く		
かひろぐ (動)	かたわく	方分く		
ひきひろぐ 引き広ぐ	ちわく	(動)		
あけひろぐ 開け広ぐ	たてわく	立涌		
あそびひろぐ 遊び広ぐ	くもたてわく	雲立涌		
まひろぐ ま広ぐ	ことわく	辞別く		
うみひろぐ 生み広ぐ	むなわく	胸分く		
きりひろぐ 切り広ぐ	おもひわく	思ひ分く		
くりひろぐ 繰り広ぐ	ふわく	不惑		
じふろく 十六	ふみわく	踏み分く		
せふろく 撰錄	よみわく	読み分く		
づぶろく (名)	とりわく	取り分く		
まろぐ 丸ぐ	わわく	(動)		
みろく 弥勒	ことをわく	事をわく		
かりろく 阿梨勒	みをわく	身を分く		
ころろく 嘶く	まるく	参来		
ほろろぐ (動)	ゑぐ	(名)		

け	日	しめあげ	締め明け	かすがひまうけ	鋤儲け
け	木	しらしらあげ	白白明け	こころまうけ	心設け
け	毛	ありあげ	有明け	やうけ	家請け
け	気(名)	とりあげ	取り上げ	きゃうけ	京家
け	気(接頭)	いろあげ	色上げ	しゃうけ	荘家
け	怪	もろあげ	諸挙げ	しゃうげ	生氣
け	卦	ねんあげ	年明け	しゃうげ	障礙
け	筭	いけ	池	じゃうげ	上下
け	食	いけ	(接頭)	りゃうけ	領家
け	郵便	いげ	以下	おんやうけ	陰陽家
け	娶	ざいけ	在家	えいゆうけ	英雄家
け	(形名)	いたいけ	(形動)	りゅうげ	龍華
け	消	ていけ	天気	らうげ	勞気
け	来	ていけ	手池	てらうけ	寺請け
け	異	ていけ	手活け	びらうげ	檳榔毛
-け	(形語尾)	ないげ	内外	しんわうけ	親王家
-け	家	ちのいけ	血の池	おけ	(感)
げ	下	こころのいけ	心の池	かけ	(名)
げ	夏	へいけ	平家	かけ	掛け(名)
げ	獨	るいけ	累家	-かけ	掛け(助数)
げ	解	うけ	受け	かけ	取け
-げ	(助動語尾)	うけ	食	-がけ	(接尾)
-げ	(接尾)	うけ	浮け	かけ	影
あげ	朱	うけ	笠	かけ	蔭
あげ	明け	うけ	槽	かけ	蘿
あげ	上げ	うけ	有卦	かけ	鹿毛
あげ	揚げ	おうげ	応化	おいかけ	老懸
そうあげ	総揚げ	かうげ	高家	わいがけ	脇掛け
ひきあげ	引き明け	がうげ	豪家	りゃうがけ	両掛け
ふきあげ	吹き上げ	かうげ	高下	ながかけ	長掛け
わきあげ	脇明け	かうげ	香花	さきかけ	先取け
ねんきあげ	年季明け	ぐうげ	郡家	すきかけ	透き影
けあげ	蹴上げ	くうげ	供花	たきかけ	焚き掛け
こあげ	小揚げ	けうげ	教化	つきかけ	月影
あさあげ	朝明け	こうげ	(名)	なきかけ	亡き影
しあげ	仕上げ	にしうげ	西受け	はきかけ	刷きかけ
くしあげ	髪上げ	ほらがたうげ	洞ヶ峠	ぬけがけ	抜け取け
おぐしあげ	御髪上げ	こひのたうげ	恋の峠	こかけ	小陰
みぐしあげ	御髪上げ	ふだうげ	不道化	あさかけ	朝懸け
うちあげ	内揚げ	ぢうげ	地請け	あさかけ	朝影
くちあげ	口開け	ことうげ	言承け	かさかけ	笠懸け
みづあげ	水揚げ	たなうげ	店請け	こかさかけ	小笠懸け
おほたてあげ	大立て挙げ	のうげ	能化	をかさがけ	をかさがけ
ことあげ	言挙げ	ろくだうのうげ	六道能化	けさかけ	袈裟懸け
くひあげ	食ひ上げ	はうげ	放下	しかけ	仕掛け
いみあげ	忌み明け	いへうげ	家請け	おしかけ	押し掛け
かみあげ	神上げ	まうけ	設け	こしかけ	腰掛
かみあげ	髪上げ	まうけ	真受け	おとしがけ	落とし懸け
		にげまうけ	逃げ設け	えぼしかけ	烏帽子掛け
		あるじまうけ	主設け	からくりじかけ	絡繰り仕掛け
		ひとまうけ	人設け	すずかけ	篠懸け

いそかけ	石影	よがけ	夜懸け	あさげ	朝食
みぞかけ	御衣掛け	くらかけ	鞍掛け	かざげ	風気
やそかけ	八十陰	かづらかげ	葛藤	がざげ	我酒
かたかけ	片陰	やまかづらかげ	山かづら陰	しょうがざげ	生薑酒
くたかけ	腐鶏	うりかけ	売り掛け	ききざげ	聞き酒
げたがけ	下駄掛け	ざうりがけ	草履掛け	ねりぬきざげ	練り貫き酒
このしたかけ	木の下陰	きりかけ	切り掛け	うはきざげ	浮気酒
うちかけ	襦袢	けづりかけ	削り掛け	きくざげ	菊酒
うちかけ	打ち掛け	ちどりがけ	千鳥掛け	にくさげ	憎さげ
たちかけ	太刀掛け	かなりがけ	かなりがけ	てんもくざげ	天目酒
ちゃうづかけ	頂頭懸け	のりかけ	乗り掛け	てんぐざげ	天狗酒
きっかけ	切っ掛け	をりかけ	折り掛け	ざげ	食酒
なつかげ	夏陰	よだれかけ	涎掛け	あげさげ	上げ下げ
かはづがけ	河津掛け	くろかけ	黒鹿毛	こざげ	濃酒
ぶっかけ	打っ掛け	うしろかけ	後ろ影	じふはちささげ	十八ささげ
あしてかけ	足手影	おぼろかけ	朧影	はささげ	(動連用)
たてかけ	立て掛け	はったんがけ	八端掛け	うちこしげ	打ち越し酒
とかげ	常陰	ちよんがけ	ちよん掛け	だざげ	駄酒
てうどがけ	調度懸け	しきげ	式外	ちざげ	血酒
ことかけ	事欠け	つきげ	鞆毛	たちざげ	立ち酒
さかなかけ	肴懸け	きつきげ	黄鞆毛	でたちざげ	出立ち酒
はなかけ	花陰	さびつきげ	宿鞆毛	まちさげ	待ち酒
いちはながけ	一端駈け	しらつきげ	白月毛	なさげ	情け
いにがけ	往に掛け	くろつきげ	黒鞆毛	あく	
のがけ	野掛け	ゆきげ	雪消	ちよのふかなさげ	悪女の深情け
くさばのかげ	草葉の陰	くげ	公家	あだなさげ	徒情け
ひかりのかげ	光の陰	こくげ	国解	なげのなさげ	無げの情け
ひかけ	日陰	とくげ	徳化	つてのなさげ	伝の情け
ひかけ	日影	にくげ	憎げ	うきよのなさげ	浮き世の情け
いひかけ	言ひ掛け	なまくげ	生公家	むみゃうのさげ	無明の酒
くびがけ	首賭け	むくげ	木槿	きくのさげ	菊の酒
あさひかけ	朝日影	ひらぐげ	平新け	もものさげ	桃の酒
やましたひかけ	山下ひかけ	なべとりくげ	鍋取り公家	ひさげ	提
はつひかけ	初日影	まるぐげ	丸新け	むかひざげ	迎ひ酒
ゆふひかけ	夕日影	あをくげ	青公家	しょうぶざげ	菖蒲酒
ゆふかけ	夕影	げげ	下下	きぶさげ	気塞げ
ほかげ	火影	むくつけげ	(形動)	しゃばぶさげ	娑婆塞げ
とほがけ	遠取け	こけ	苔	むかへざげ	迎へ酒
まかけ	目陰	こけ	虚仮	まへさげ	前提げ
うずのたまかけ	鬘華の玉蔭	ごけ	後家	てんぼざげ	てんぼ酒
いたちのまかけ	鬘の目陰	いちだいごけ	一代後家	うまさげ	旨酒(枕)
やまかけ	山陰	こけこけ	(副)	いたみざげ	伊丹酒
かたやまかけ	片山陰	われかしこげ	吾賢げ	たむさげ	甜酒
みかけ	水陰	すこげ	妻げ	あやめざげ	菖蒲酒
みかけ	御陰	にこげ	和毛	ちゃやざげ	茶屋酒
ひのみかけ	日の御陰	まつのこけ	松の蘿	かすゆざげ	糟湯酒
あめのみかけ	日の御陰	さがりごけ	下がり苔	ひとよざげ	一夜酒
おもかけ	面影	をこげ	麻小筒	からざげ	辛酒
やかげ	家陰	さげ	酒	からざげ	乾鮭
こやがけ	小屋掛け	ざげ	邪氣	こなからざげ	小半ら酒
ゆがけ	襪	あさげ	朝け	いりざげ	煎り酒

そりさげ	剃り下げ	きうすげ	久助	たけ	茸
さるさげ	猿酒	かすげ	糟毛	たけ	嶽
あられさげ	鬻酒	めかすげ	目糟毛	一だけ	丈
いろさげ	色酒	きすげ	喜助	あたけ	安宅
ところさげ	所酒	かくすげ	角助	あだけ	(名)
けんさげ	拳酒	ふくすげ	福助	あだげ	(形動)
しゅせんさげ	集銭酒	かなふふくすげ	叶ふ福助	うたげ	宴
さんねんさげ	三年酒	らくすげ	落助	らうたげ	(形動)
しげ	桂	かただすげ	肩助け	かたけ	片食
しげ	四華	しづすげ	しづ音	一かたけ	(助数)
-しげ	(形語尾)	いはもとすげ	岩本菅	かたげ	難げ
しげ	繁	だらにすげ	陀羅尼助	にがたけ	苦竹
あしげ	葦毛	やうめいのすげ	揚名の介	わかたけ	若竹
あしげ	悪しげ	あきたじゃうのすげ	秋田城の介	いきたけ	桁丈
しろあしげ	白葦毛	さいごのすげ	最後之助	めくぎだけ	目釘竹
れんぜんあしげ	連銭葦毛	ないしのすげ	典侍	しちくだけ	紫竹竹
はづかしげ	恥づかしげ	しょうちのすげ	承知之助	つけだけ	付け竹
むづかしげ	難しげ	みつなのすげ	御綱之助	ありたけ	有りたけこ
をかしげ	(形動)	ゆけひのすげ	鞆負の佐		たけ
くしげ	櫛筒	ゑふのすげ	衛府の佐	さかさだけ	逆さ竹
うつくしげ	(形動)	ひゃうゑのすげ	兵衛の佐	ふしだけ	臥し丈
たまくしげ	玉櫛筒	うひゃうゑのすげ	右兵衛の佐	ならしだけ	(名)
みくしげ	御櫛筒	さひゃうゑのすげ	左兵衛の佐	すすたけ	煤竹
からくしげ	唐櫛筒	ゑもんのすげ	衛門の佐	きんすすだけ	銀煤竹
しげしげ	繁繁	うゑもんのすげ	右衛門の佐	よつだけ	四つ竹
やさしげ	優しげ	さゑもんのすげ	左衛門の佐	いとだけ	糸竹
おかたじげ	御忤け	おもはずげ	思はず氣	ねたげ	妬げ
をどしげ	織し毛	きびすげ	氣味助	おもひのたけ	思ひの丈
ものしげ	物しげ	げびすげ	下卑助	こころのたけ	心の丈
うけはしげ	(形動)	わびすげ	侘助	はたけ	畑
わびしげ	侘びしげ	ななふすげ	七節菅	いはたけ	岩茸
いとほしげ	(形動)	ますげ	真菅	かはたけ	河竹
あさましげ	(形動)	やますげ	山菅	かはたけ	皮茸
すさまじげ	(形動)	ありますげ	有馬菅	うきかはたけ	浮き河竹
いどましげ	挑ましげ	いもすげ	芋助	ちゃゑんばたけ	茶園畑
なやましげ	悩ましげ	くもすげ	雲助	くびたけ	頸丈
いみじげ	(形動)	やすげ	弥助	ふたげ	二毛
まめしげ	忠実しげ	やすげ	安げ	しのべだけ	しのべ竹
たのもしげ	頼もしげ	だらすげ	陀羅助	いくみだけ	い組み竹
あやしげ	怪しげ	をりすげ	折助	はさみだけ	挟み竹
むざうらしげ	無慙らしげ	ごんすげ	権助	たしみだけ	たしみ竹
ほこらしげ	誇らしげ	さんすげ	三介	あこめだけ	相長
このくれしげ	木の暗れ茂	いぶせげ	(形動)	うしろめたげ	後ろめたげ
おそろしげ	恐ろしげ	そげ	(名)	やたけ	弥猛
をしげ	惜しげ	きそげ	着殺げ	あやだけ	綾竹
すけ	助け	きるいきそげ	着類着殺げ	ゆだけ	弓丈
すけ	次官	ぬげそげ	抜げそげ	なゆたけ	藁竹
すけ	支柱	みそげ	味噌氣	よだけ	節竹
すけ	典侍	よそげ	余所げ	なよたけ	弱竹
すけ	出家	たけ	丈	からたけ	幹竹
すげ	菅	たけ	竹	からたけ	漢竹

ひらたけ	平茸	せっけ	撰家	そめつけ	染め付け
むらたけ	叢竹	ごせっけ	五撰家	かちめつけ	徒士目付
いささむらたけ	いささ叢竹	ちつけ	乳付け	きのめづけ	木の芽漬け
よりたけ	寄り竹	うちつけ	(形動)	おほめつけ	大目付
くれたけ	呉竹	めのうちつけ	目のうちつけ	もっけ	物怪
わだけ	輪竹	くちづけ	口付け	しもつけ	下野
ゐたけ	居丈	たちつけ	裁着け	しもつけ	下野
さんねんだけ	三年竹	はちつけ	鉢付け	やくしゃづけ	役者付け
ゆんだけ	弓丈	おっつけ	追っ付け	いちやづけ	一夜漬け
ちげ	地下	きっつけ	切っ付け	かいだうゆづけ	街道湯漬け
ちげ	治下	くつづけ	沓付け	しゅっけ	出家
いちげ	一夏	とっつけ	取っ付け	うらつけ	裏付け
つちげ	土気	はっつけ	礫	ひらづけ	平着け
ねちげ	拗け	さかばっつけ	逆礫	きりつけ	切り付け
いのちげ	命毛	ぶっつけ	ぶっ付け	はりつけ	礫
つけ	付け(名)	みづづけ	水漬け	さかばりつけ	逆礫
つけ	付け(補助連用)	ゐづづけ	居続け	かむりづけ	冠付け
あつけ	暑気	なでつけ	撫で付け	こころづけ	心付け
あづけ	預け	あとつけ	後付け	くらみづけ	位付け
ちゅうないあづけ	町内預け	かどづけ	門付け	うはゑつけ	上絵付け
いっけ	一家	ことづけ	言付け	きふきんづけ	給金付け
だいたいづけ	第付け	なづけ	名付け	けんづけ	権付け
ごたいづけ	五体付け	なつげ	夏毛	かほみせばんづけ	顔見世番付
うつけ	空け	かたなつけ	片馴付け	ゑほんばんづけ	絵本番付
かうづけ	上野	ななつけ	七つ毛	びんつけ	鬘付け
しゅほうづけ	種方付け	-につけ	(連語)	てけ	天気
ちぎゃうづけ	知行付け	すにつけこにつけ	酔につけ粉	うたてげ	(形動)
いしゃうづけ	衣裳付け		につけ	いとげ	糸毛
かづけ	被け	なにはにつけ	何にはにつけ	すずどげ	鋭げ
いかつけ	蔽つけ	ねつけ	根付け	うちとけ	うち解け
をかづけ	陸着け	かねつけ	鉄漿付け	いてどげ	凍て解け
きつけ	氣付け	のっけ	(名)	ひとげ	人氣
きつけ	着付け	はっけ	八卦	ほとけ	仏
くきづけ	茎漬け	としはっけ	年八卦	あがほとけ	吾か仏
つきつけ	突き付け	ものはづけ	物は付け	いきほとけ	生き仏
ひきつけ	引き付け	いろはづけ	伊呂波付け	ゆきほとけ	雪仏
もぎつけ	腕ぎ付け	ぶっけ	仏家	いしほとけ	石仏
こくづけ	刻付け	しょうぶづけ	勝負付け	やくしほとけ	薬師仏
まへくづけ	前句付け	むかふづけ	向ふ付け	づしほとけ	廚子仏
むくつけ	(形語幹)	ほっけ	法華	ヤンほとけ	耶蘇仏
けづけ	毛付け	かたぼっけ	偏法華	あみだほとけ	阿弥陀仏
こづけ	小付け	ひやくにちぼっけ	百日法華	こつほとけ	骨仏
こづけ	小漬け	まつげ	睫毛	ちゅうろくのほとけ	丈六の仏
たうぎづけ	当座漬け	うまづけ	馬付け	のちのほとけ	後の仏
かさづけ	笠付け	ひじはまつげ	秘事は睫毛	しゃらほとけ	(名)
みかさづけ	三笠付け	みつげ	見付	つくりほとけ	作り仏
しつけ	仕付け	めつけ	目付	かみどけ	神解け
おしつけ	押し付け	こしゅうめつけ	小姓目付	そらどけ	空解け
こしづけ	腰付け	おくめつけ	奥目付	しゃらどけ	しゃら解け
さしつけ	(副)	よこめつけ	横目付	なげ	無げ
ふしづけ	柴漬け	かくしめつけ	隠し目付	さがなげ	(形動)

はかなげ	(形動)	ゆえんひげ	油煙髭	おやげ	親げ
けなげ	健気	ぶげ	武家	しゃげ	社家
かはらけなげ	土器投げ	よふけさふげ	夜更けさふげ	じゃげ	邪気
をさなげ	幼げ	しぶげ	渋気	まかまんじゅしゃげ	摩訶曼殊沙華
いとしなげ	(形動)	たにふげ	谷深	にゃげ	若気
せせなげ	溝	あやふげ	危ふげ	さばやげ	黄葉
きたなげ	汚なげ	ゆふげ	夕占	あひやげ	姪
けうとなげ	氣疎なげ	ゆふげ	夕食	おほやげ	公
はなげ	鼻毛	へげ	(名)	みやげ	屯倉
いとしほなげ	愛しほなげ	ゆうべげ	昨夕気	そでみやげ	袖土産
うらなげ	うら泣げ	ほげ	火気	ゆげ	弓削
にげ	二毛	しほげ	潮気	ゆげ	遊戯
ききにげ	聞き逃げ	いとしほげ	(形動)	たゆげ	弛げ
でんじゅうぬげ	天井抜け	まげ	任	ものはゆげ	もの映ゆげ
ぬげぬげ	抜け抜け	まげ	族	よげ	善げ
かごぬげ	籠抜け	あまげ	雨気	きよげ	清げ
だしぬげ	出し抜け	いちやうまげ	銀杏齧	しよげ	所化
くらひぬげ	食ひ抜け	たかまげ	高齧	こちよげ	こちよげ
みぬげ	見抜け	しっきやくまげ	失脚負け	こころよげ	快げ
もぬげ	蛸げ	こまげ	細げ	あらげ	荒げ
くらるぬげ	位抜け	ひやうごまげ	兵庫齧	せかいらげ	背梅花皮
うのけ	兎の毛	をとこまげ	男齧	せたからげ	勢田絡げ
あしのけ	脚の氣	からこまげ	唐子齧	おしよぼからげ	(名)
みだりあしのけ	乱り脚の氣	のんこまげ	のんこ齧	あづまからげ	東紫げ
まつのけ	松の木	ならずまげ	ならず齧	こづまからげ	小襦絡げ
ものけ	物の怪	しまだまげ	島田齧	つかみからげ	掴み絡げ
たびのけ	旅の日	ひまげ	日負け	やみからげ	病み紫げ
みのげ	糞毛	とほまげ	遠負け	たうくらげ	唐海月
はげ	刷毛	わかしゅまげ	若衆齧	あざらげ	鮮らげ
ばげ	化け	みつわまげ	三つ輪齧	しらげ	精げ
ばげ	術	たうじんまげ	唐人齧	まんだらげ	曼陀羅華
いはげ	(動連用)	みげ	御食	まかまんだらげ	摩訶曼陀羅華
おばげ	御化け	みげ	(名)	とらげ	虎毛
すぐばげ	直化け	かみげ	神氣	かはらけ	土器
こはげ	恐気	おかみげ	御上家	かはらげ	川原毛
たはげ	戯け	おほみげ	大御食	きかはらげ	黄川原毛
しにたはげ	死にたはげ	むげ	向け	こかはらけ	小土器
しらばげ	白ばげ	むげ	無礙	あさばらけ	朝朗け
ひげ	引げ	むげ	無下	ありげ	(形動)
ひげ	卑下	じゅうわうむげ	縦横無礙	いかりげ	怒り毛
いひげ	飯筥	たむげ	(名)	くりげ	栗毛
かひげ	匙筥	たむげ	手向け	ひざくりげ	膝栗毛
あそびげ	遊び毛	たむげ	峠	しらくりげ	白栗毛
うはひげ	上髭	みづむげ	水向け	くろくりげ	黒栗毛
かまひげ	鎌髭	はなむげ	餓	さりげ	(名)
かづらひげ	鬘髭	うまのはなむげ	餓	ちりげ	身柱
たかづらひげ	高面髭	はむげ	葉向け	とりげ	鳥毛
つくりひげ	作り髭	ほむげ	穂向け	おほとりげ	大鳥毛
つりひげ	釣り髭	おもむげ	趣げ	けなりげ	(形動)
かれひげ	鎌筥	なめげ	(形動)	ひばりげ	雲雀毛
よろひげ	繼毛	やげ	宅	ほりげ	堀池

おびとけひろげ	帯解け広げ	ごんげ	権化		
おぼろげ	(形動)	さんげ	三家		
おぼろげ	朧げ	さんげ	散華		
ゆきまろげ	雪転げ	さんげ	懺悔	こ	子(名)
わけ	分け	ざんげ	懺悔	-こ	子(接尾)
わけ	訳	ざんきさんげ	慙愧懺悔	こ	卵
わけ	別	だいじんげ	大臣家	こ	蚕
わけ	(代名)	せんけ	千家	こ	胡
わけ	齧	ぜんげ	禅家	こ	粉
かうがいわけ	奔齧	せんげ	宣下	こ	鉤
ちごわけ	稚児齧	せんげ	選化	こ	寵
からこわけ	唐子齧	してんげ	四天下	こ	海鼠
のんこわけ	のんこ齧	どんげ	鈍気	こ	是
くさわけ	草分け	うどんげ	優曇華	こ	来
あしわけ	葦分け	なんげ	何家	こ-	小
しまだわけ	島田齧	はんげ	半夏	こ-	故
ふたつわけ	二つ齧	ばんげ	晩げ	こ-	濃
たてわけ	立て分け	へんげ	変化	-こ	鉤
むなわけ	胸分け	ほんげ	凡下	-こ	処
はわけ	葉分け	だいほんげ	大凡下	こ-	木
おひわけ	追分	うりんげ	羽林家	ご	(名)
ふわけ	腑分け	れんげ	蓮華	ご	午
しむわけ	所務分け	しゃうれんげ	青蓮華	ご	期
そめわけ	染め分け	はちえふのれんげ	八葉の蓮華	ご	御(名)
よわけ	弱げ	くわんげ	勸化	ご-	御(接頭)
しよわけ	諸訳	せつくわんげ	撰関家	-ご	御(接尾)
いりわけ	入り訳	ゐんげ	院家	ご	語
ふりわけ	振り分け			あこ	下火
まるわけ	丸齧			あこ	吾子
	ゑげ			あご	顎
	をけ			あご	綱子
	あをげ			あいご	愛語
てんすいをけ	天水桶			けいこ	稽古
くきをけ	茎桶			げいこ	芸子
あくをけ	灰汁桶			さいご	最期
こめかしをけ	米浙し桶			たうさいご	当歳児
こつをけ	骨桶			ここをさいご	此処を最後
かのをけ	狩野桶			すいこ	出挙
なしものをけ	なしもの桶			すいこ	酔狂
ひをけ	火桶			たいこ	太鼓
かひをけ	貝桶			たいご	大悟
くびをけ	首桶			だいご	醍醐
きりびをけ	桐火桶			ときだいこ	時太鼓
とめをけ	留め桶			がくだいこ	楽太鼓
はやをけ	早桶			だいもくだいこ	題目太鼓
かづらをけ	葛桶			きょくだいこ	曲太鼓
ぬりをけ	塗り桶			せこだいこ	勢子太鼓
かぶりをけ	冠桶			おしだいこ	押し太鼓
えんげ	艶げ			ちらしだいこ	散らし太鼓
しょうぐんげ	將軍家			よせだいこ	寄せ太鼓
げんげ	幻化			だだいこ	大太鼓

ぜにだいこ	銭太鼓	かご	駕籠	ちくご	筑後
のだいこ	野宵間	かご	加護	とくご	独結
しらなみのたいこ	白波の太鼓	てっぼうかご	鉄砲籠	びゃくご	白虎
かぎりのたいこ	限りの太鼓	ながぼうかご	長棒駕籠	わくご	若子
うちはだいこ	団扇太鼓	きりぼうかご	切り棒駕籠	けこ	家子
しまひだいこ	仕舞ひ太鼓	だうちゅうかご	道中駕籠	けこ	筥籠
ふたいこ	舞台子	ぢょちゅうかご	女中駕籠	けこ	華宮
しめだいこ	締め太鼓	だきかご	抱き籠	げこ	下戸
せめだいこ	攻め太鼓	しゅくかご	宿駕籠	かげこ	陰子
をどりたいこ	踊り太鼓	つじかご	辻駕籠	かげこ	掛け籠
くわえんだいこ	火焰太鼓	とほしかご	通し駕籠	ひげこ	髭籠
ちんだいこ	陣太鼓	ゑじかご	衛士籠	からげこ	空下戸
でんでんたいこ	でんでん太鼓	おろせかご	おろせ駕籠	ごこ	此処
いちばんだいこ	一番太鼓	かたかご	堅香子	ごこ	五結
さんばんだいこ	三番太鼓	ねぢかご	掬ち籠	ごこ	(名)
ていご	亭午	まぢかご	町駕籠	ごこ	御後
ふいご	籥	たてかご	たて駕籠	おごこ	(名)
あしふいご	足籥	よつでかご	四つ手駕籠	をのごこ	男子
おほいご	大子	なかご	中子	さこ	迫
おほいご	大御	ぬかご	零余子	ごこ	雑魚
うご	(名)	またものかご	又者駕籠	いさご	砂
うご	羽後	カッパかご	合羽籠	たかごこ	高砂
えうご	腰鼓	あひかご	相駕籠	あまのごこ	天の邪古
おうご	擁護	あひあひかご	相合ひ駕籠	ひさご	颯
かうご	香壺	かこひかご	囲ひ駕籠	なりひさご	生り颯
きうご	九五	しのびかご	忍び駕籠	せんなりひさご	千成り颯
どうご	同居	おしのびかご	御忍び駕籠	まさご	真砂
ぶんだんどうご	分段同居	かへかご	替へ駕籠	あみさご	あみ雑魚
ほうご	布袴	やまかご	山駕籠	しご	醜(名)
ほうご	反古	めかご	目籠	しご	醜(接頭)
まうご	妄語	じゃかご	蛇籠	しご	矢壺
きやうご	向後	はやかご	早駕籠	しご	死期
しゃうご	鉦鼓	ざいしょかご	在所駕籠	あしご	彼処
じゃうご	上戸	よしはらかご	吉原駕籠	いしご	石子
じゃうご	上戸	もどりかご	戻り駕籠	まうしご	申し子
どろばうじゃうご	泥坊上戸	たうまるかご	唐丸籠	かして	畏
ねぢじゃうご	掬ち上戸	いろかご	色駕籠	かして	賢
いろじゃうご	色上戸	あじろかご	網代駕籠	かして	彼処
きげんじゃうご	機嫌上戸	わかご	若兒	たかして	竹矢籠
ひやうご	兵庫	みかんかご	密柑籠	あなかしこ	(副)
ちゅうご	中戸	ごぜんかご	御膳籠	あなかしこ	(連語)
にやうご	女御	ごめんかご	御免駕籠	あらあらかしこ	粗粗かしこ
わうにやうご	王女御	けんもんかご	権門駕籠	さして	刺し子
りうご	輪鼓	きご	季語	あいたしこ	あ痛しこ
をうご	擁護	きご	綺語	ちしご	知死期
えご	依怙	かぶきご	歌舞伎子	でしご	弟子子
おご	お御	くご	空篋	なでしこ	撫子
かご	水夫	ぐご	供御	やまとなでしこ	大和撫子
かご	鹿子	かくご	恪勤	からなでしこ	唐撫子
かご	斂具	かくご	覚悟	おとしご	落とし子
かご	影	ふかくご	不覚悟	はこばしご	箱梯子

だんばしご	段梯子	あがちご	贖児	とこ	床
えはしご	烏帽子子	なかちご	仲子	とこ	独 結
むしこ	虫籠	こちご	小稚児	とこ	常
あらしこ	荒し子	ちちご	父御	いとこ	(名)
すご	(名)	おほちご	祖父御	いとこ	従兄弟
ほんそうむすこ	奔走息子	いやちこ	(形動)	いとこ	何処
おとむすこ	弟息子	よちご	よち児	だいとこ	大徳
せこ	兄子	ゑちご	越後	しうとご	舅御
せこ	勢子	いづこ	何処	おとご	乙子
わがせこ	我が背子	かっこ	羯鼓	ききどこ	聞き所
はこせこ	笥迫	さかっこ	造酒児	おくだこ	奥床
みとせご	三歳児	くつこ	口籠	あさどこ	朝床
やとせこ	八年児	まさづこ	美児	やっこ	(感)
ふせご	伏せ籠	ぜっこ	絶戸	とどこ	外床
そこ	底	しじふにのふたつご	四十二の二	かなとこ	鉄床
そこ	塞		つ子	さねとこ	さ寝床
そこ	其処	とっこ	(名)	じふじょうのとこ	十乗の床
あそこ	彼処	ひとつご	一つ子	うきねのとこ	浮き寝の床
せうそこ	消息	まつご	末期	めのとご	乳母子
そんちやうそこ	(連語)	あづまっこ	東っ子	めのとご	傳子
そこそこ	其処其処	みづご	水子	うづらのとこ	鶉の床
すそご	裾濃	めづご	愛づ児	ふすゐのとこ	臥す猪の床
むらさきすそご	紫裾濃	めつご	滅後	いはとこ	石床
あをすそご	青裾濃	もつご	歿後	かみゆひどこ	髪結び床
いとぞこ	糸底	やつこ	臣	たまどこ	玉床
たなそこ	手底	やつこ	奴	もとこ	左右
みなそこ	水底	いやつこ	陪臣	ゆとこ	夜床
ならくのそこ	奈落の底	あかさかやっこ	赤坂奴	よどこ	夜床
わたのそこ	海の底(枕)	そりさげやっこ	剃り下げ奴	うきよどこ	浮世床
むげんのそこ	無間の底	ひげやっこ	髭奴	さよどこ	真夜床
フラソコ	(名)	おげやっこ	武家奴	あらどこ	荒床
ほんそご	奔走子	さんしたやっこ	三下奴	わりどこ	割り床
たご	担桶	まちやっこ	町奴	いろどこ	色床
たご	田子	やまのてやっこ	山の手奴	をとこ	男
いたご	板子	はたもとやっこ	旗本奴	をどこ	小床
へこたこ	(形動)	こひのやつこ	恋の奴	いいをとこ	好い男
はたこ	畑子	こひのやつこ	恋の奴	さんすいをとこ	山水男
はたご	旅籠	みやつこ	造	たうせいをとこ	当世男
かたはたご	片旅籠	みやつこ	御奴	じだいをとこ	時代男
とんびだこ	鳶尻	みやつこ	宮つ子	いちだいをとこ	一代男
ひっぱりだこ	引っ張り尻	くにのみやつこ	国の造	なだいをとこ	名代男
とをだご	十団子	とものみやつこ	伴の造	せんしやうをとこ	僧上男
いちもんだこ	一文風	とものみやつこ	伴の御奴	えをとこ	え男
ちご	稚児	めやつこ	女奴	ささらえをとこ	細らえ壮士
いちこ	(名)	いとびんやっこ	糸鬘奴	みそかをとこ	密か男
いちこ	市子	さんびんやっこ	三一奴	きをとこ	生男
いちご	一期	いらつこ	郎子	こをとこ	小男
いっせいちご	一世一期	てご	手児	やきをとこ	優男
くちなはいちご	蛇莓	おてご	御手子	むかしをとこ	昔男
うちこ	打ち粉	ててご	父御	かくしをとこ	隠し男
うちこ	氏子	おでご	御出木偶	としをとこ	年男

げすをとこ	下種男	おにご	鬼子	-をのこ	男の子(接尾)
ことをとこ	異男	とくせにこ	得選子	げすをのこ	下種男子
つきひとをとこ	月人男	あねご	姉御	ざえのをのこ	才の男
ひなをとこ	雛男	はひねこ	灰猫	うへのをのこ	上の男
おみのをとこ	臣の壮子	やまねこ	山猫	あづまをのこ	東男
しのびをとこ	忍び男	からねこ	唐猫	ますらをのこ	益荒男子
いにしへをとこ	古へ男	きんねこ	金猫	いんのこ	犬の子
あづまをとこ	東男	ぎんねこ	銀猫	はこ	筥
つくよみをとこ	月夜見男	しんねこ	(名)	はご	羽子
めをとこ	女男	あのこ	彼の子	はご	鱗撥
まめをとこ	忠実男	かのこ	鹿の子	だいばこ	台箱
しもをとこ	下男	はんしらうかのこ	半四郎鹿の子	やないばこ	柳筥
いやをとこ	嫌男	ちなしかのこ	地無し鹿の子	かうばこ	香箱
ししゃをとこ	使者男	べにかのこ	紅鹿の子	きょうばこ	経箱
うきよをとこ	浮き世男	ひがのこ	緋鹿の子	じゃうばこ	状箱
ばさらをとこ	婆娑羅男	こだいふかのこ	小大夫鹿の子	ばんじゃうばこ	番匠箱
かつらをとこ	桂男	こぎのこ	胡鬼の子	ちゃうばこ	帳箱
とねりをとこ	舍人男	はしのこ	階の子	せんりょうばこ	千両箱
しゃうわるをとこ	性悪男	すのこ	簀の子	ひきちゅうばこ	引き重箱
いろをとこ	色男	くちのこ	口の子	さげちゅうばこ	提げ重箱
わをとこ	吾男	つちのこ	槌の子	でえばこ	合箱
あををとこ	青男	はちのこ	鉢の子	さんえばこ	三衣匣
ちゅうげんをとこ	中間男	くつこのこ	沓の子	かはご	皮籠
せけんをとこ	世間男	みづのこ	水の粉	はりかはご	張り皮籠
なご	(名)	とのこ	殿御	さきばこ	先箱
をうなご	女子	かどのこ	鎌の子	きんもんさきばこ	金紋先箱
いしなご	石なご	ひとのこ	人の子	すきばこ	透き箱
すなご	砂子	ぬのこ	布子	ちぎばこ	千木箱
たかすなご	高砂子	しゃうぐわつぬのこ	正月布子	くはこ	桑子
かわきすなご	乾き砂子	おほぬのこ	大布子	こばこ	籠箱
きんすなご	金砂子	あをぬのこ	青布子	やしはご	玄孫
ふなこ	船子	うひのこ	初の子	かたばこ	肩箱
まなこ	眼	いへのこ	家の子	すひつけタバコ	吸ひ付け煙草
まなご	愛子	あまのこ	海人の子	こくふタバコ	国府煙草
まなご	真砂	つまのこ	つまの子	はっとりタバコ	服部煙草
うきまなご	浮き砂	うみのこ	生みの子	ひうちばこ	火打ち箱
ひゃくまなこ	百眼	おみのこ	臣の子	こつばこ	骨箱
はたしまなこ	果たし眼	ぬのこ	女の子	てばこ	手箱
はまのまなご	浜の真砂	めのこ	目の子	あとばこ	後箱
しゃうれんのまなこ	青蓮の眼	こものこ	菰の子	ひとはこ	一箱
かなつばまなこ	金盞眼	おやのこ	親の子	にはこ	庭籠
しらまなご	白砂	ちゃのこ	茶の子	いぬばこ	犬筥
つくりまなこ	作り眼	おちゃのこ	御茶の子	かかげのはこ	掻上げの匣
あたりまなこ	当たり眼	とらのこ	虎の子	うちみだりのはこ	打ち乱りの箱
のみとりまなこ	蚤取り眼	かりのこ	かりの子	ははこ	母子
うろうろまなこ	うろうろ眼	とりのこ	鳥の子	カップばこ	合羽箱
めなご	女子	ひるのこ	蛭の子	ひなはばこ	火細箱
をなご	女子	ゐのこ	亥の子	おはらひばこ	御駈ひ箱
をんなご	女子	なかのゐのこ	中の亥の子	いちま	一万度の被
にこ	和	ゑのこ	狗兒	んどのはらひばこ	ひ箱
あにご	兄御	をのこ	男の子(名)	ふばこ	文箱

はらへばこ	萩へ箱	うしのたまぼこ	牛の玉鉢	しゃこ	碑礫
かがみばこ	鏡匣	やまぼこ	山鉢	びこしゃこ	(副)
はさみばこ	挟み箱	やほこ	八矛	あまのじゃこ	天の邪古
ふみばこ	文箱	にはとりぼこ	鶏鉢	へやこ	部屋子
ころもばこ	衣箱	くろぼこ	黒ぼこ	みやこ	都
ようしゃばこ	用捨箱	まこ	真子	じゃ	
あらばこ	荒筥	うまご	孫	くくわうのみやこ	寂光の都
まくらばこ	枕箱	うまご	馬子	あずかのみやこ	飛鳥の京
せりばこ	籠箱	うつしまこ	現し真子	つきのみやこ	月の都
あたりばこ	当たり箱	たまご	卵	たけのみやこ	多気之都
やりはご	遣り羽子	むまご	孫	はなのみやこ	花の都
げんどんばこ	餓餓箱	みこ	み籠	むめのみやこ	梅の都
ふんばこ	文箱	みこ	御子	ゆこ	行こ
らんばこ	寛箱	みこ	神子	あゆこ	鮎子
ひこ	彦	あみこ	網子	しゅご	守護
ひご	肥後	かみこ	紙子	よこ	横
うひご	初子	すがみこ	素紙子	ちょこ	猪口
くえびこ	久延毘古	あべがはかみこ	安倍川紙子	によご	女御
かひご	卵子	くみこ	組子	ひのよこ	日の緯
おかひこ	御蚕	をとこみこ	男神子	あらこ	粗籠
びこびこ	(副)	をとこみこ	男御子	からこ	唐子
あさひこ	朝日子	をのこみこ	男御子	おくらご	御座子
たびこ	旅子	あづさみこ	梓巫女	おくらご	御子良子
いちびこ	(名)	ほふしみこ	法師神子	ささらこ	彫子
とびこ	飛び子	あがたみこ	県神子	つづらこ	葛籠
いはひこ	斎ひ児	ちちみこ	父御子	てらこ	寺子
あまびこ	雨彦	さとみこ	里巫	むらご	斑濃
おもひご	思ひ子	をんなみこ	女御子	こんむらご	紺村濃
まよひご	迷ひ子	いつきのみこ	斎の皇女	うりこ	売り子
てならひこ	手習ひ子	ひつぎのみこ	日嗣ぎの御子	かりこ	狩子
ふご	奮	ゐぎのみこ	威儀の親王	きりこ	切り籠
ふご	封戸	さすのみこ	指すの神子	ときりこ	小切り子
あふご	会ふ期	いちのみこ	一の御子	とくりご	徳利子
あふご	枅	うちのみこ	内の御子	すりこ	磨り粉
たいふこ	太夫子	うちのみこ	内の親王	くすりこ	菓子
がふご	合期	ひのみこ	日の御子	とりこ	取り子
はふこ	遣ふ子	ひめみこ	姫御子	とりこ	取り粉
おときばふこ	御伽遣子	おぼらみこ	大原神子	みどりこ	嬰児
ほふご	法語	むご	無期	をどりこ	踊り子
おもふこ	思ふ子	いむこ	齋子	はりこ	張り子
ゑふご	餌奮	あひむこ	相婿	いぬはりこ	犬張り子
いれかへご	入れ代へ子	めこ	妻子	はふりこ	祝子
ほこ	矛	わぎめこ	吾妹子	よりこ	寄り子
おほこ	(名)	しめこ	占め子	わりご	破籠
さかほこ	逆鉢	をとめこ	少女子	ひわりご	檜破子
かさほこ	笠鉢	こひむこ	乞ひ婿	かるこ	軽籠
はたほこ	幡幢	もこ	(名)	かるこ	軽子
しゃちほこ	鯨	いもこ	妹子	ふるこ	蛭子
ちらっほこ	(名)	わぎもこ	吾妹子	さぶるこ	(名)
ぬぼこ	覆矛	ともこ	友子	れこ	(代名)
あまのぬぼこ	天の瓊矛	おやこ	親子	いれこ	入れ籠

いれこ 入れ子
 いろこ 鱗
 いろこ 色子
 うろこ 鱗
 みつうろこ 三つ鱗
 ふくろご 袋尻
 ふところご 懐子
 わこ 吾子
 わこ 和子
 わご 吾ご
 うなるこ 髻髪兒
 しばるこ 芝居子
 をこ 痴
 あんど 安居
 げあんど 夏安居
 いちげあんど 一夏安居
 えんど 縁語
 おんこ 恩順
 きんこ 金鼓
 きんご (名)
 きんご 金吾
 うきんご 右金吾
 さきんご 左金吾
 げんこ 拳固
 けんご 堅固
 さんこ 三船
 さんご 三五
 ぜんご 前後
 たんど 端午
 たんど 丹後
 あかだんど 赤団子
 つちのだんど 土の団子
 おはらひだんど 御駈ひ団子
 まくらだんど 枕団子
 とをだんど 十団子
 ちんこ 塵籠
 なんこ 何個
 じねんど 自然杭
 のんこ (名)
 いちばんこ 一番子
 びんど 備後
 おんど 文庫
 おんど 豊後
 ぼんど 梵語
 らんど 乱碁